ECLIPSE

クイックガイド編

AVN5505D

DVDビデオ・ナビゲーション内蔵
DVD/CD/MD 7.0AVシステム

お買い上げいただき、ありがとうございます。
正しくご使用いただくために、この「取扱説明書」をよくお読みください。
また、お読みになった後も必要なときに
すぐご覧になれるよう大切に保管してください。

FUJITSU TEN

1 安全にお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本機のために必ず守っていただきたいことや、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。

アドバイス	本機の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと 本機が故障したときにしていただきたいこと
ワンポイント	知っておくと便利なこと 知っておいていただきたいこと

- 製品に添付されている各種説明書や保証書などは必ずお読みください。これらの指示を守らなかったことによる不具合に対しては、当社は責任を負いかねます。
- 仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合もありますのでご了承ください。

本書はやさしく取り扱ってください。
無理に広げたり引っ張ったりするとページがバラバラになってしまう場合があります。やさしい取り扱いをお願いします。

2 安全上のご注意

警告

- 本機は DC12V⊖ アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの 24V 車で使用しないでください。火災の原因となります。
- ナビゲーションによるルート案内時も、実際の交通規制にしたがって走行してください。ナビゲーションによるルート案内のみにしたがって走行すると実際の交通規制に反する可能性があり、交通事故の原因となります。
- 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあります。車を停車させてから操作をしてください。なお、走行中に画面を注視しないでください。運転者が走行中、画面を注視することは法律で禁止されています。前方不注意となり事故の原因となります。
- 運転者は走行中に地点登録・メモリ設定などの操作をしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転者がテレビやビデオなどを見るときは必ず安全な場所に車を停車し、パーキングブレーキを使用してください。テレビやビデオは安全のため走行中は音声のみになります。
- ディスク差し込み口に異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。
- 本機を分解したり、改造しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- 機器内部に水や異物を入れないでください。発煙、発火、感電の原因となります。
- 画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換する時は、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いがするなど異常が起こったら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- 雷が鳴りだしたら、アンテナ線や本機に触れないでください。落雷により感電の危険性があります。
- 本機を使用するために禁止された場所に駐・停車しないでください。

注意

- 本機はエンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できますが、バッテリー保護のため、エンジンをかけた状態でご使用ください。
- 本機を車載用以外としては使用しないでください。感電やけがの原因となることがあります。
- 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用してください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- 電源ＯＮ時は、ボリュームに注意してください。電源ＯＮ時に突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
- ディスクおよび差し込み口に手や指を入れないでください。けがの原因となることがあります。
- ディスプレイの収納や角度調整時に、手や指を挟まないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。
- 本機の放熱部に手を触れないでください。放熱部の熱でやけどをする場合があります。
- 本機の取り付け場所変更時は安全のため必ずお求めの販売店へ依頼してください。取りはずし、取り付けには専門技術が必要です。
- 音声が割れる、ひずむなどの異常状態で使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- 当該液晶ディスプレイパネルは蛍光管が組み込まれていますので、地方自治体の条例、または、規則にしたがって廃棄してください。
- 極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります。特に夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
- 本機の中に金属や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因となりますのでご注意ください。
- 各ディスクを取り出すときや、チルト位置を設定する際に、下記に注意してください。

＜Ａ／Ｔ車の場合＞

- 各ディスクを取り出す際、Ｐレンジで干渉する場合はＮレンジに切り替えてから操作してください（コラムＡ／ＴのＰまたはＮレンジで操作してください）。
- チルト位置を設定する際、ＰまたはＲ、Ｎレンジで手などが干渉しないように設定しご使用ください（走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください）。

＜Ｍ／Ｔ車の場合＞

- 各ディスクを取り出す際、１・３・５・Ⓡポジションで干渉する場合はニュートラルに切り替えてから操作してください。ただし、走行中は操作しないでください。
- チルト位置を設定する際、１・３・５・Ⓡポジションで手などが干渉しないように設定し、ご使用ください（干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください）。

アドバイス

- 悪路走行中などの振動の激しい場合は、ディスクのデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。振動が静まり、しばらくすると正常に戻ります。
- 気温が低いときにヒーターを付けた直後では、CD および DVD 読み取り部のレンズに露（水滴）が付くこと（結露）があります。このようなときは 1 時間ほどそのままの状態で放置しておけば結露が取り除かれ、正常に作動するようになります。何時間たっても正常に戻らない場合は、販売店にご相談ください。
- 本機をお買い上げ後、初めてご使用になるときや長時間バッテリーをはずしておいた場合などは、現在地を正しく表示しないことがありますが、しばらくすると GPS の測位によって表示位置が修正されます。
- 本機は他の電装品からの電気的ノイズに対して影響を受けにくい構造となっておりますが、まれに強力なノイズを発生する電装品があり、本機のそばで使用された場合、画面の乱れ、雑音などの誤作動をすることがあります。その場合は、原因と思われる電装品のご使用をおやめください。
- 本機は精密機器であり、静電気、電気的なノイズ、振動等により、ご購入後、お客様が記録された情報内容が消失する場合があります。お客様が本機に記録された情報内容につきましては、別にメモをとるなどして保管してください。
- なお、以下のような場合、保証はいたしかねますので、予めご了承ください。
  ① 本機の故障、誤作動、または不具合等により、あるいは本機が電気的なノイズの影響等を受けたことにより、お客様が本機に記録された情報内容等が変化・消失した場合。
  ② お客様または第三者が本機の使用を誤ったことにより、お客様が本機に記録された情報内容等が変化・消失した場合。
  ③ 本機の故障・修理に際し、お客様が本機に記録された情報内容等が変化・消失した場合。

※なお、本機を装着もしくはご使用されたときは、上記の内容を承認されたものとみなさせていただきます。

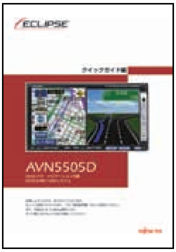
3 取扱説明書の構成

このような順に各取扱説明書をご利用ください

AVN5505D では 3 冊の取扱説明書を同梱しています。ご利用状況に応じて取扱説明書を使い分けてください。

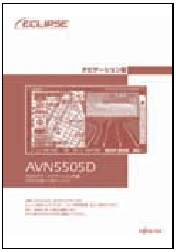
本機の基本的な操作に慣れるまで

「取扱説明書クイックガイド編」をお読みください。
本機の基本的な使い方や普段よく使う機能のみを説明しています。



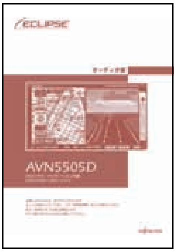
ナビゲーションの機能をすべて活用したいとき

「取扱説明書ナビゲーション編」をお読みください。
ナビゲーションのすべての機能を説明しています。



オーディオの機能をすべて活用したいとき

「取扱説明書オーディオ編」をお読みください。
オーディオのすべての機能を説明しています。



ワンポイント

取扱説明書で使用されている画面と実際の画面は、データベースの作成時期・種類などによって異なることがあります。また、ナビゲーションの画面では、GPS マークを表示していません。

4 ユーザー登録について

ユーザー登録のご案内

ユーザー登録について

この製品は、より確実にお客様をサポートさせていただくために「ご愛用カード」の送付、またはインターネットからの登録を実施させていただいております。また、当社新製品開発のためにアンケートの記入もご依頼しております。

ユーザー登録の方法について

●「ご愛用カード」の送付によるご登録
製品に同梱しています「ご愛用カード」に住所、お名前、電話番号および裏面のアンケートに必要事項をご記入のうえ弊社まで送付してください。
登録内容に変更がある場合は、インターネットの弊社ご登録専用ホームページにご連絡いただければ対応させていただきます。

●インターネットによるご登録
弊社ご登録専用ホームページにアクセスし、住所、お名前、電話番号およびアンケートに必要事項をご記入のうえ送信してください。登録内容に変更がある場合は、インターネットの弊社ご登録専用ホームページにご連絡いただければ対応させていただきます。ご登録専用ホームページのアドレスは下記になります。

https://www.fujitsu-ten.co.jp/eclipse/user

お客様の個人情報について

当社は、お客様個人に関する情報の重要性を認識し、厳重な管理を行っております。

5 本書の見方

項目タイトル
項目ごとに No. とタイトルがつけられています。

セクションタイトル
セクションタイトルを表示しています。

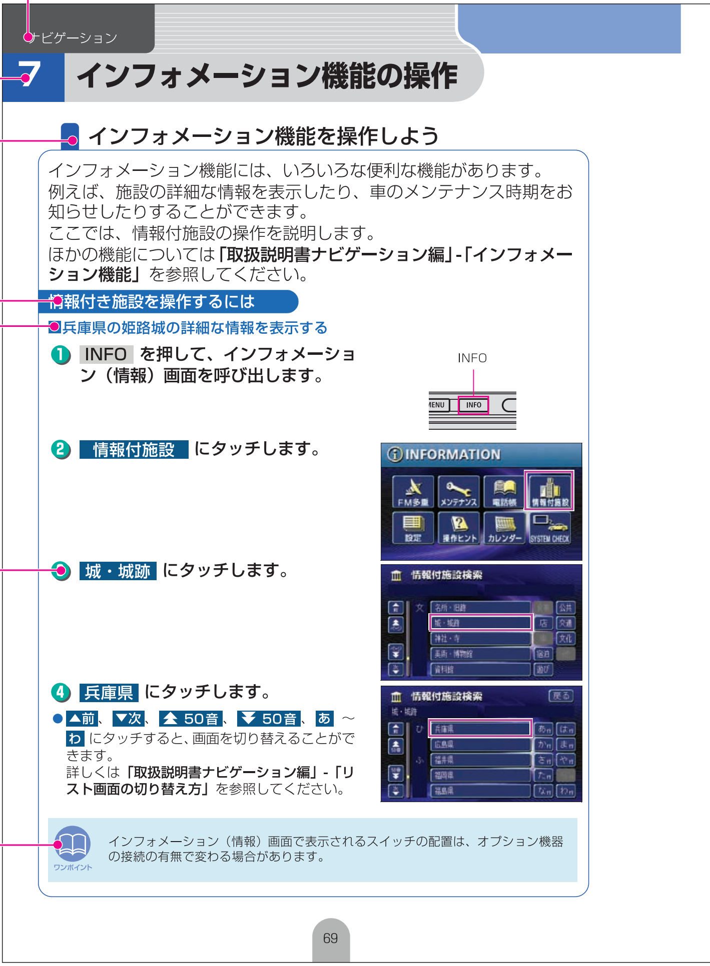
操作タイトル
操作目的ごとにタイトルがつけられています。

操作例
具体的な目的ごとにタイトルがつけられています。

詳細操作タイトル
詳細な操作目的ごとにタイトルがつけられています。

操作手順
操作の内容です。
番号の順に操作してください。

ワンポイント
操作に関連することなどを記述しています。



ナビゲーション

7 インフォメーション機能の操作

インフォメーション機能を操作しよう

インフォメーション機能には、いろいろな便利な機能があります。例えば、施設の詳細な情報を表示したり、車のメンテナンス時期をお知らせしたりすることができます。
ここでは、情報付施設の操作を説明します。
ほかの機能については「**取扱説明書ナビゲーション編**」-「**インフォメーション機能**」を参照してください。

情報付き施設を操作するには

兵庫県の姫路城の詳細な情報を表示する

1. INFO を押して、インフォメーション（情報）画面を呼び出します。
2. 情報付施設 にタッチします。
3. 城・城跡 にタッチします。
4. 兵庫県 にタッチします。

● ▲前、▼次、50音、50音、あ ～ わ にタッチすると、画面を切り替えることができます。
詳しくは「**取扱説明書ナビゲーション編**」-「**リスト画面の切り替え方**」を参照してください。

ワンポイント：インフォメーション（情報）画面で表示されるスイッチの配置は、オプション機器の接続の有無で変わる場合があります。

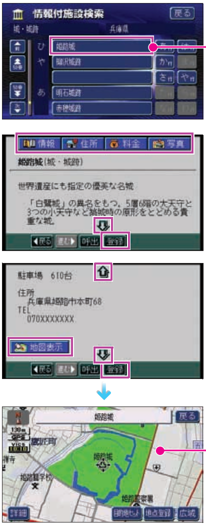
69

5 姫路城 にタッチします。

- ▲前、▼次、▲50音、▼50音、あ ～ わ にタッチすると、画面を切り替えることができます。
詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」**を参照してください。

6 ⇧（または ⇩）にタッチして、画面を移動します。

- 情報（住所・写真）などにタッチすると、表示されている項目の情報が表示されます。
- 登録 にタッチすると表示中のページを登録できます。
- 地図表示 にタッチすると、施設を中心にした地図が表示されます。



地図画面からは 目的地セット にタッチすると、行き先に設定できます。また、地点登録 にタッチすると、その場所をメモリ地点に登録することができます。

ワンポイント

ナビゲーション

次ページへ

70

操作スイッチ

操作に必要なスイッチを示しています。

セクション見出し

セクションの見出しのみを濃い色で表示しています。

操作画面

操作する画面を表示しています。

次ページへ

操作手順が次ページに続く場合を表します。

6 目次

お使いになる前に

安全にお使いいただくために. 2
安全上のご注意. 3
取扱説明書の構成 6
　このような順に各取扱説明書をご利用ください 6
ユーザー登録について. 7
　ユーザー登録のご案内. 7
本書の見方 8
目次 10

はじめに

各部の名称 14
　パネルスイッチについて 14
　タッチスイッチについて 15
初めてお使いになるときは 16
　本機にプログラムを読み込ませるには 16
電源の入れ方・切り方. 18
　電源の入れ方・切り方について 18
ディスクの出し入れ 19
　各ディスク（CD、DVD、MD）の入れ方・出し方について . . . 19
ディスプレイの角度調整 25
　ディスプレイをお好みの角度に調整しよう 25
本機のモードについて. 27
　各モードについて理解しよう. 27
本機の作動条件について 28
　各機能の作動状態について 28
各モードの呼び出し 29
　各モードを呼び出してみよう. 29

ナビゲーション

地図の操作 30
　自分の車の位置を確認しよう. 30
　地図を動かしてみよう（ワンタッチスクロール） 31
　地図の縮尺を変えてみよう 32
　地図の向きを変えてみよう 33
　地図の表示方法を変えてみよう. 34
　地図にいろいろな施設のマークを表示しよう. 36

ナビゲーション

場所の登録 37
自宅を登録しておこう 37
お気に入りの場所を登録しよう 42
ルート案内について 47
ルート案内を開始するには 47
ルートの探索（行き先を指定） 48
行き先を決めてルート探索をしよう 48
地図を移動して探すには 49
自宅に帰るには 50
施設ジャンルから探すには 51
電話番号から探すには 53
ルートの設定 55
希望のルートを設定しよう 55
ルートの道のりを確認しよう 57
ほかのルートを選んでみよう 58
ルートの途中に立ち寄り場所を追加してみよう 59
ルート案内 61
ルートの案内について 61
ルート案内に沿って車をスタートしよう 65
案内を途中で中止・再開しよう 66
行き先を消去しよう 67
インフォメーション機能の操作 69
インフォメーション機能を操作しよう 69
VICS 機能の操作 71
渋滞情報を確認するには（VICS 機能） 71
VICS 周波数を合わせよう 72
文字・図形情報を表示しよう 74
地図に VICS 情報を表示しよう 76
その他の設定 79
登録したデータ（個人情報）を消去しよう 79
お車の情報（ナンバープレートの分類・車両寸法）を登録しよう 81
ナビゲーションの画面に時計を表示するには 82
ナビゲーションの音量を調整しよう 83
ナビゲーションの画面を消すには 84
現在地を補正するには 85

オーディオ

オーディオソース (モード) の切り替え 92
オーディオのソース (モード) を切り替えよう 92
ラジオの操作 96
ラジオを聞くには 96
CD・MP3/WMA・MD プレーヤーの操作 98
CD・MP3/WMA・MD を聞くには 98
TV・DTV の操作 101
TV・DTV を見るには 101
DVD プレーヤーの操作 103
DVD ビデオを見るには 103
音質の調整 107
音質を調整しよう 107
その他の設定 116
スイッチの操作音（“ピッ”）を変えてみよう 116
画面の表示サイズを切り替えよう 117

ご参考に

お手入れについて 120
本機やアンテナのお手入れについて 120
アフターサービスについて 121
アフターサービス 121
仕様 123
凡例 125

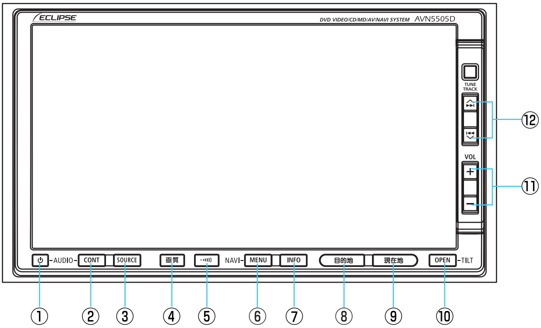
MEMO

1 各部の名称

本機はパネルに配置しているスイッチ（パネルスイッチ）を押したり、画面に表示されるスイッチ（タッチスイッチ）を直接タッチして操作します。

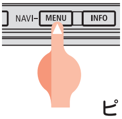
パネルスイッチについて

左右のパネルスイッチを押して操作します。



①	PWR スイッチ	TV・オーディオの電源を入れるときや、切るときに押します。
②	CONT スイッチ	オーディオ・TV の操作画面を表示するときに押します。
③	SOURCE スイッチ	オーディオのメニュー画面を表示して各オーディオモードを切り替えるときに押します。
④	画質スイッチ	画質の調整や画面を消すときに押します。
⑤	交通情報スイッチ	交通情報を聞くときに押します。
⑥	(NAVI) MENU スイッチ	ナビゲーションのメニュー画面を表示するときに押します。
⑦	INFO スイッチ	ナビゲーションの各情報機能を操作するときに押します。
⑧	目的地スイッチ	ナビゲーションで目的地を設定するときに押します。
⑨	現在地スイッチ	ナビゲーション画面／現在地を表示するときに押します。
⑩	OPEN スイッチ	ディスプレイを開いて、ディスクの出し入れをするときや、画面の角度調整をするときに押します。
⑪	VOLUME スイッチ	TV・オーディオ機能の音量を調整するときに押します。
⑫	TUNE／TRACKスイッチ	TV・ラジオの選局、音楽用 CD の選曲、DVD のチャプター選択をするときに押します。

■ (NAVI) MENU スイッチを押すと

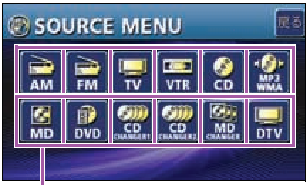


ピッ

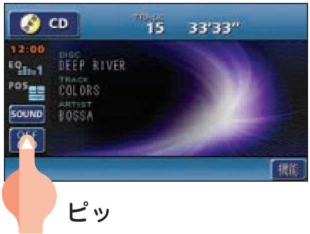
メニュー画面が表示されます。

タッチスイッチについて

画面のスイッチにタッチして操作します。



タッチスイッチ



[タッチスイッチの操作について]

- タッチスイッチは“ピッ”という応答音が鳴るまでタッチしてください。
- 画面保護のため、タッチスイッチは指で軽くタッチしてください。
- スイッチの反応が無いときは、一度画面から手を離してから再度タッチしてください。
- 操作できないタッチスイッチは、色がトーンダウンします。
- スイッチの機能が働いているときは、タッチスイッチが明るくなるものもあります。

■ ◀OFF にタッチすると

タッチスイッチの表示が消えます。
ON▶ にタッチするとタッチスイッチが表示されます。

注意

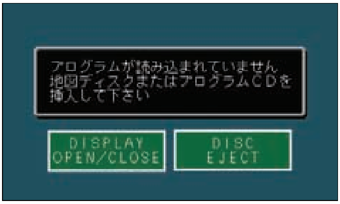
- タッチスイッチは指でタッチしてください。
  ボールペン、シャープペンシルの先など先端の硬い物や先端の鋭利なもので操作すると、故障の原因になることがあります。

2 初めてお使いになるときは

本機にプログラムを読み込ませるには

本機をお買い上げ後、初めてお使いになる場合には、地図ディスクのプログラムを本機に読み込ませます。

❶ エンジンキーを ON にします。



●電源投入後画面（約 10 秒）

❷ DISPLAY OPEN/CLOSE にタッチしてディスプレイ部を開き、DVD ディスク差し込み口に地図ディスクを差し込みます。

進捗バー

●プログラム読み込み画面（約 70 秒）

- プログラムの読み込みを開始します。
- プログラム読み込み中は進捗バーが表示されます。
- プログラムの読み込みが完了すると、オープニング画面が表示されます。

●オープニング完了画面（約 10 秒）

注意

プログラム読み込み画面の表示中は絶対にエンジンキーを OFF にしたり、その他のスイッチ操作をしないでください。

❸ 約 30 秒待ちます。

● **現在地** を押すと、地図画面が表示されます。

●地図画面

❹ エンジンキーを OFF にします。

❺ エンジンキーを ON にして本機を起動します。

アドバイス

● バッテリーやヒューズを交換した後、初めて本機を起動するときも同様の操作が必要です。
● バッテリーからの電源が断たれた後、初めて地図ディスクを差し込んだときには「地図ディスクを確認しています　しばらくお待ちください」の画面が表示されます。

注意

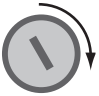
プログラム読み込み完了後、地図画面を表示してから約 30 秒間は地図データの読み込みを行います。このときに操作されますとナビゲーションが正常に動作しない場合がありますので、スイッチを操作しないでください。

3 電源の入れ方・切り方

電源の入れ方・切り方について

本機は、車のエンジンをかけると自動的に TV・オーディオの電源が入り、ナビゲーションの画面、TV の画面※、または DVD ビデオ画面※を表示します。エンジンを切ると電源も切れます。

※…前回、TV、または DVD ビデオをご覧になっている途中でエンジンを切った場合は、TV、または DVD ビデオの画面を表示します。

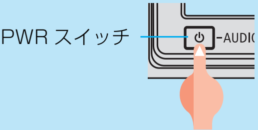


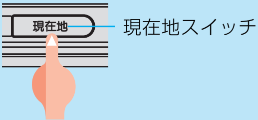
〈オープニング画面〉

〈ナビゲーション画面〉

ワンポイント

- ナビゲーションの画面が表示されないときは、 **現在地** を押してください。
- オーディオ、または TV の電源が入らないときは、 **PWR** を押してください。





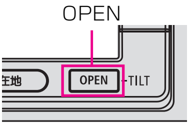
4 ディスクの出し入れ

各ディスク（CD、DVD、MD）の入れ方・出し方について

音楽をお聴きになるときは、音楽CD、またはMDを入れてください。また、DVDビデオを再生するときはDVDビデオを各差し込み口に入れてください。

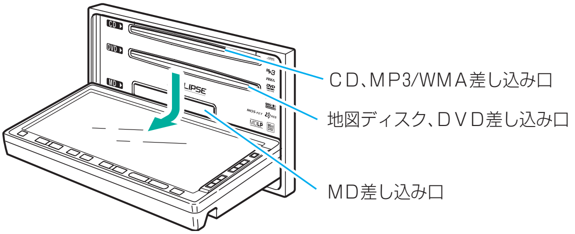
各ディスク（CD、DVD、MD）の入れ方

1 OPEN を押します。



2 ⏏ DVD、⏏ CD、⏏ MD または OPEN のいずれかにタッチします。

● ディスプレイ部が開き、各差し込み口があらわれます。



次ページへ

ワンポイント

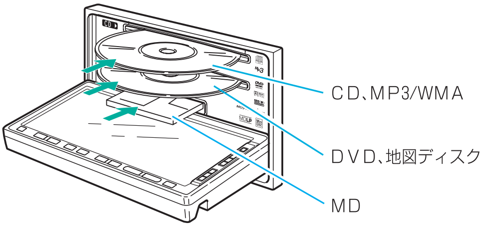
OPEN を約 1 秒間“ピッ”と音がするまで押しても、ディスプレイ部を開閉することができます。

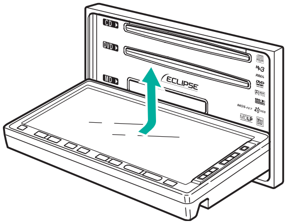
注意

- ディスプレイの開閉時にオートマチックチェンジレバー（“P”位置）もしくはシフトレバー（1・3・5・Ⓡ 位置）やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーもしくはシフトレバーを“N”または“ニュートラル”位置にするか缶などを取り除いて開閉を行ってください。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などの物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐに拭き取ってください。そのまま放置しておくと故障するおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイを保護するため、各ディスクを出し入れするとき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。
- 各ディスクの差し込み途中に OPEN を押さないでください。

❸ 差し込み口に希望のディスクを差し込みます。

- ディスク差し込み後、ディスプレイが自動で閉じます。





- DVD および CD は、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にして差し込んでください。
- DVD を差し込んだときは DVD ビデオの再生が始まります。
- CD を差し込んだときは音楽 CD、MP3 または WMA の再生が始まります。
- MD を差し込んだときは MD の再生が始まります。
- ラベル面を上にして差し込んでください。
- 地図ディスクを差し込んだときはナビゲーションの画面になります。

注意

- 各ディスクの差し込み途中に CLOSE にタッチ、または OPEN を押さないでください。
- 8cmCD を差し込むときはアダプターを使用しないでください。CD を取り出せなくなるおそれがあります。

次ページへ

ワンポイント

■地図ディスク（DVD-ROM）について

- DVD ナビゲーション専用ディスク以外は使用しないでください。（詳しくは、販売店にご相談ください）

■DVDについて

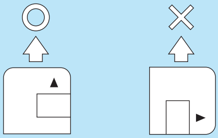
- 右記のマークの付いた DVD ビデオディスクが再生できます。DVD-R/RW（DVD-Recordable/ReWritable）は、ビデオモードで書き込まれたディスクのみ再生できます。ビデオレコーディング（VR）モードで書き込まれたディスクは再生できません。
- DVD ビデオディスクによっては一部の機能が使用できない場合があります。
- DVD ビデオディスクを扱うときは、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にしてください。
- DVD-R/RW（DVD-Recordable/ReWritable）は、記録状態やディスクの特性、傷、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できない場合があります。またファイナライズ処理されていない DVD-R/RW は再生できません。パソコンで記録したディスクは、アプリケーションの設定や環境により再生できない場合があります。

■CDについて

- 右記のマークのついた音楽用 CD や CD-R（CD-Recordable）、CD-RW（CD-ReWritable）が使用できます。（詳しくは **「取扱説明書オーディオ編」-「ご使用になる前に」** を参照してください）
- 記憶部分に透明または半透明部分がある CD、C-thru Disc は、正常に出し入れや再生ができなくなるおそれがありますので使用しないでください。
- CD-R/RW は、記録状態やディスクの特性、傷、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できない場合があります。またファイナライズ処理されていない CD-R/RW は再生できません。パソコンで記録したディスクは、アプリケーションの設定や環境により再生できない場合があります。
- CD-TEXT機能は市販のCD-TEXT対応CDのみ対応しています。CD-RやCD-RWでは文字が正常に表示されない場合があります。
- CCCD（Copy Control CD）は正式な CD 規格に準拠していないため再生できない場合があります。
- スーパーオーディオ CD（SACD）は、ハイブリッドディスクの CD 層のみ再生できます。
- CD-EXTRA は音楽データ部のみ再生することができます。
- Mixed Mode CD のデータトラックの音声は再生されません。音楽トラックのみの再生となります。
- Video-CD は再生できません。

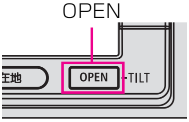
■MDについて

- MD を入れるときは、MD の矢印を確認してから差し込んでください。
- MD の外周を指で触って「バリ」が無いことを確認してください。もし、バリがあったときは、取り除いてください。バリが付いたまま差し込むと作動不良や故障の原因になります。



各ディスク（CD、DVD、MD）の出し方

❶ **OPEN を押します。**



❷ **ディスクを取り出すときは ⏏ DVD、⏏ CD または ⏏ MD にタッチします。**

● ディスプレイ部が開き、ディスクが押し出されます。

❸ **取り出し後、CLOSE にタッチするか、OPEN を約 1 秒間“ピッ”と音がするまで押す。**

● ディスプレイ部が閉じます。

ワンポイント

- OPEN を約 1 秒間”ピッ”と音がするまで押しても、ディスプレイを開くことができます。ディスプレイが開いているときに OPEN を約 1 秒間“ピッ”と音がするまで押すと、ディスプレイが閉まります。
- ディスプレイ部を開けたままエンジンスイッチを OFF にすると、音声でお知らせします。OPEN を押すと、ディスプレイ部を閉じることができます。
- ディスクが取り出せない場合（かみこみなど）は、CLOSE にタッチしてディスプレイ部を閉じてから OPEN を長押し（5 秒以上）してください。

次ページへ

注意

- ディスプレイの開閉時にオートマチックチェンジレバー（“P”位置）もしくはシフトレバー（1・3・5・Ⓡ 位置）やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーもしくはシフトレバーを“N”または“ニュートラル”位置にするか缶などを取り除いて開閉を行ってください。
- ディスクを取り出す際、下記に注意してください。

＜A／T車＞ディスクを取り出す際、P レンジで干渉する場合は、N レンジに切り替えてから操作してください(コラム A／T の場合は P または N レンジで操作し てください)。

＜M／T車＞ディスクを取り出す際、1・3・5・Ⓡ ポジションで干渉する場合は、ニュートラルに切り替えてから操作してください。

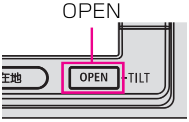
- ディスプレイ部を手で閉じないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などの物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐに拭き取ってください。そのまま放置しておくと故障するおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイを保護するため、各ディスクを出し入れするとき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。

5 ディスプレイの角度調整

ディスプレイをお好みの角度に調整しよう

車外からの光などで画面が見にくいときに画面の角度を 6 段階（30°）に調整できます。

❶ OPEN を押します。



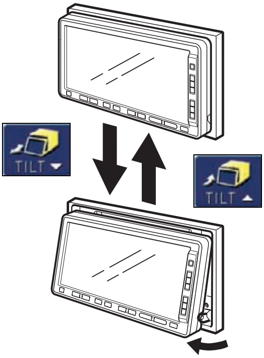
❷ TILT▼ または TILT▲ にタッチします。

● にタッチ：

タッチするごとに、ディスプレイ部が斜め前方に 1 段階（5°）ずつ傾きます。

● にタッチ：

タッチするごとに、ディスプレイ部が垂直方向に 1 段階（5°）ずつ戻ります。



ワンポイント

- ディスプレイ部を傾けた状態でも、OPEN を押し、⏏ DVD、⏏ CD、⏏ MD または OPEN にタッチするとディスプレイ部が開きます。ディスプレイ部を閉じると、傾いた状態に戻ります。
- ディスプレイ部を傾けた状態でエンジンスイッチを OFF にすると、自動的に傾いていない状態に戻ります。次にエンジンスイッチを ACC または ON にしたときは、傾いた状態に戻ります。

次ページへ

注意

- ディスプレイ部の角度調整をするときは手などをはさまないよう注意してください。けがの原因や、ディスプレイの故障の原因になります。
- ディスプレイがTILT状態のときに上部のすき間からディスクなどを差し込まないでください。本機およびディスクに傷がつくおそれがあります。
- ディスプレイ部の角度調整をする際、下記に注意してください。

＜ A/T 車＞ チルト位置を設定する際、P または R、N レンジで手などが干渉しないように設定しご使用ください(走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください)。

＜ M/T 車＞ チルト位置を設定する際、1・3・5・Ⓡ ポジションで手などが干渉しないように設定しご使用ください（走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください)。

6 本機のモードについて

各モードについて理解しよう

本機には大きく分けて「ナビゲーション」・「インフォメーション」・「オーディオ・TV」の３つのモードがあります。
どのモードからでも、希望のモードに切り替えることができます。

	モード	主な機能
1	ナビゲーション	●現在地の表示 ●目的地の案内 ●地点（自宅・メモリ地点）の登録
2	インフォメーション	● FM 多重放送の受信 ●メンテナンス機能 ●電話帳機能 ●施設情報の検索 ●操作ヒント ●カレンダー ●システムチェック
3	オーディオ・TV	● AM・FM 放送の受信 ● CD プレーヤーの操作 ● MP3/WMA プレーヤーの操作 ● MD プレーヤーの操作 ● TV 放送の受信 ● DVD プレーヤーの操作 ● VTR 映像の表示

ワンポイント

インフォメーション（情報）画面で表示されるスイッチの配置は、オプション機器の接続の有無で変わる場合があります。

7 本機の作動条件について

各機能の作動状態について

本機の機能は、次の条件（エンジンスイッチの位置）により、操作できる場合とできない場合があります。

○：操作できます　×：操作できません

各機能 ＼ エンジンスイッチ	OFF（LOCK）	ACC	ON 停車中	ON 走行中	ディスプレイがオープン状態
ナビゲーション／インフォメーション	×	○	○	走行中は安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります。	× 経路案内および音声案内は継続します。
オーディオ	×	○	○	走行中は安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります。	× 音声は継続して流れます。
FM 多重放送（FM 多重文字情報）	×	○	○	走行中はご使用になれません。（一部の番組は操作できます）	×
TV/DVD ビデオ	×	○	○	走行中は安全上の配慮などから、音声のみになります。	× 音声は継続して流れます。

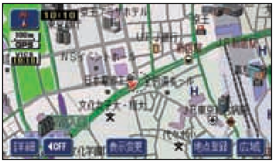
8 各モードの呼び出し

各モードを呼び出してみよう

次のスイッチを押すと各画面に切り替わります。

ナビゲーション画面

現在地 を押します。



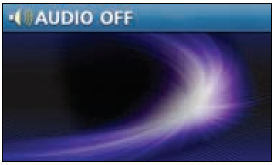
インフォメーション画面

INFO を押します。

オーディオ操作画面

CONT を押します。（作動時）*1

（OFF 画面）*2



*1：オーディオ、または TV の機能が作動しているときに表示します。オーディオ・TV の操作については「取扱説明書オーディオ編」を参照してください。
*2：オーディオ、または TV の機能が OFF 状態時に表示されます。

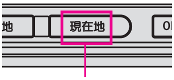
スクリーン表示について

ナビゲーション画面表示中や画面が消えているときにオーディオまたは TV を操作（トラック選曲や周波数選局）すると、スクリーンが表示されます。
スクリーン表示はしばらくすると自動で解除されます。

1 地図の操作

自分の車の位置を確認しよう

現在地 を押して自分の車の現在地周辺の地図を表示しましょう。



現在地スイッチ

自車位置マーク
現在地と車が向いている方向が表示されます。車の走行に合わせて自動的に自車位置マークと地図が動きます。

現在地画面の見方

方位マーク
地図の方向が表示されます。

現在地の地名
現在地で **現在地** スイッチを押すと表示されます。

スケール表示
表示されている地図の縮尺が表示されます。

└──┘ の長さがこの場合は100mです。

自車位置マーク

GPSマーク
人工衛星からの絶対位置情報が利用されているときに、表示されます。

GPS 受信状態のとき

タッチスイッチ
画面によって各機能のスイッチが表示されます。

地図を動かしてみよう（ワンタッチスクロール）

地図に直接タッチして地図を動かしましょう。

スクロール中

地名表示
画面中心付近の地名が表示されます。

カーソルマーク
地図にタッチすると画面中心にカーソルマークが表示されます。

スクロール画面の見方

位置名称
地図の移動後、カーソルの位置名称が約 6 秒間、表示されます。

直線距離表示
自車位置マークからカーソルマーク中心までの直線距離が表示されます。

カーソルマーク
タッチし続けるとカーソルマークが黒から黄色 に変わりスクロールが早くなります。

地図の縮尺を変えてみよう

タッチスイッチの 広域 にタッチすると、地図の縮尺が大きくなり広い範囲が表示されます。詳細 にタッチすると地図の縮尺が小さくなり詳しい地図が表示されます。

詳細 に
タッチする

広域 に
タッチする

市街図 にタッチする

タッチすると 50m スケールの市街地が表示されます。

スケールバー

数字にタッチすると数字の縮尺に切り替わります。

市街地では 詳細 にタッチすると 25m スケールに切り替わります。

詳細、広域 にタッチするごとに 1 段階ずつ切り替わります。
詳細、広域 を約 1 秒以上タッチし続けると、無段階に切り替わります。

地図の向きを変えてみよう

表示している地図の向きをノースアップ（常に北が上になるような地図で表示されます）とヘディングアップ（車の進行方向が常に上になるような地図で表示されます）に切り替えることができます。

方位マーク（ 、または ）にタッチすると、地図の向きが切り替わります。

ノースアップ表示

方位マーク表示

ヘディングアップ表示

方位マーク表示

北を示します

地図の表示方法を変えてみよう

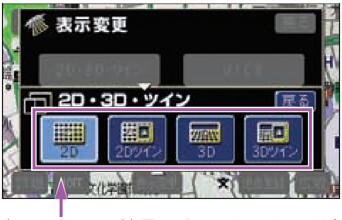
いろいろな状況に応じて地図の表示を変えることができます。
地図の表示方法には下記の４種類があります。

2D	通常の地図（平面な地図）で表示されます。
2D ツイン	画面を左右２つに分割した地図で表示されます。
3D	上空から見ているような立体的な地図で表示されます。
3D ツイン	画面を左右２つに分割して立体的な地図で表示されます。

❶ 表示変更 にタッチします。

❷ 2D・3D・ツイン にタッチします。

❸ 希望の表示方法にタッチします。



表示している地図のタッチスイッチが明るくなっています。

■ 2D にタッチすると

通常の地図（平面の地図）で表示されます

■ 2Dツイン にタッチすると

画面を左右 2 つに分割した地図で表示されます

■ 3D にタッチすると

上空から見ているような立体的な地図で表示されます

■ 3Dツイン にタッチすると

画面を左右 2 つに分割して立体的な地図で表示されます

地図にいろいろな施設のマークを表示しよう

表示している地図にいろいろな施設のマーク（ランドマーク）を表示することができます。

❶ **表示変更** にタッチします。

❷ **周辺施設** にタッチします。

❸ **表示する施設名にタッチします。**

● 複数のランドマークや画面の 6 種類以外を表示することもできます。詳しくは **「取扱説明書ナビゲーション編」-「施設の表示」** を参照してください。

● 選んだ施設ランドマークが表示されます。

施設ランドマーク

2 場所の登録

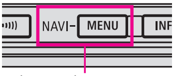
自宅を登録しておこう

本機を使い始める前に自宅の場所を登録しておきましょう。
自宅を登録しておくと、ドライブ先から帰るとき簡単にルートを設定することができます。

自宅にいるときは

ワンポイント
NAVI を押して、自宅付近の地図を表示してから操作してください。

1 （NAVI）MENU を押してメニュー画面を呼び出します。



（NAVI）MENU

2 メモリ地点 にタッチします。

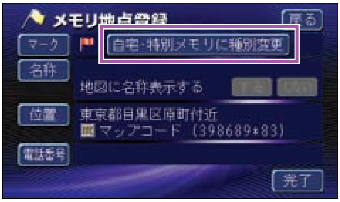
3 メモリ地点の 登録 にタッチします。

4 先程の地図、または 現在地周辺 にタッチします。

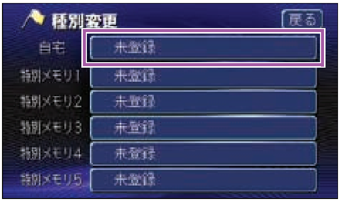
次ページへ

5 **セット** にタッチします。

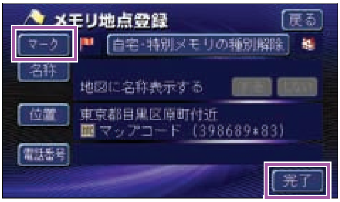
6 **自宅・特別メモリに種別変更** にタッチします。



7 自宅の **未登録** にタッチします。



8 **マーク** にタッチします。



9 地図に登録するマークにタッチします。

- **マーク2**、**音声付き** にタッチすると、ちがうマークを選ぶことができます。詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「メモリ地点のマークを変更する」**を参照してください。

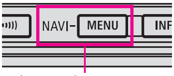
10 **完了** にタッチします。

11 **NAVI** を押します。

- 現在地を表示します。

自宅以外にいるときは

❶ （NAVI）MENU を押してメニュー画面を呼び出します。



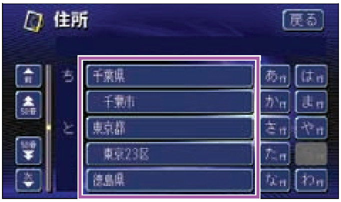
（NAVI）MENU

❷ メモリ地点 にタッチします。

❸ 登録 にタッチします。

❹ 住所 にタッチします。

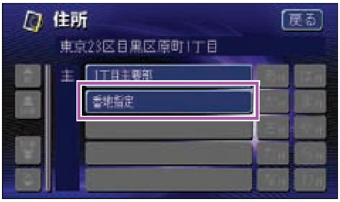
❺ 都道府県 ・ 市区町村 ・ 町名 ・ 丁目（字） の順にタッチします。



● ▲前、▼次、⏶ 50音、⏷ 50音、あ ～ わ にタッチすると、画面を切り替えることができます。
詳しくは **「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」** を参照してください。

次ページへ

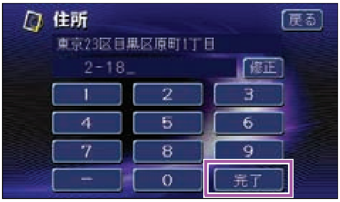
6 **丁目（字）** にタッチした後 **番地指定** にタッチします。



7 数字、または－（ハイフン）を 1 つずつタッチして入力します。

● 間違えたときは **修正** にタッチすると、1 つずつ消去されます。

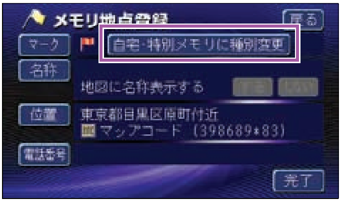
8 **完了** にタッチします。



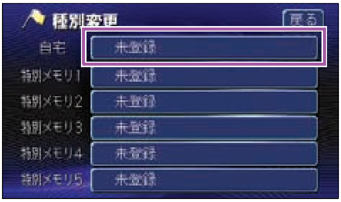
9 ⇧にタッチして自宅の位置に合わせます。

10 **セット** にタッチします。

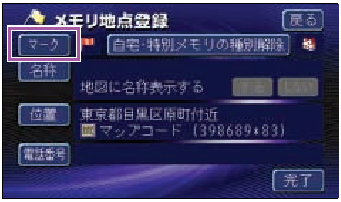
⑪ **自宅・特別メモリに種別変更** にタッチします。



⑫ 自宅の **未登録** にタッチします。



⑬ **マーク** にタッチします。



⑭ 地図に登録するマークにタッチします。

● **マーク2**、**音声付き** にタッチすると、ちがうマークを選ぶことができます。詳しくは **「取扱説明書ナビゲーション編」-「メモリ地点のマークを変更する」** を参照してください。

⑮ **完了** にタッチします。

⑯ **NAVI** を押します。

● 現在地を表示します。

お気に入りの場所を登録しよう

地図にお気に入りの場所を 106 カ所（自宅・特別メモリを含む）まで登録することができます。

場所を登録すると地図に旗（ ）などのマークや名称を表示することができます。

地図から登録するには

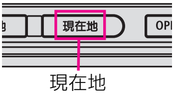
❶ 地図にタッチして マークを登録する場所に移動します。

● 現在地を登録するときは地図を移動する必要がありません。

❷ 地点登録 にタッチします。

● 地図を移動していないときは 、移動したときは の位置を マークで登録します。

❸ 現在地 を押します。

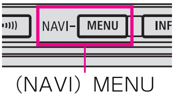


● 現在地を表示します。

離れた場所を登録するには

■兵庫県、姫路市の姫路城を登録する

❶ （NAVI）MENU を押してメニュー画面を呼び出します。



❷ メモリ地点 にタッチします。

❸ メモリ地点の 登録 にタッチします。

❹ 50音 にタッチします。

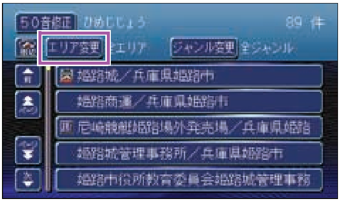
❺ ひ 、 め 、 し 、 ゛ 、 し 、 ゛ 、 よ 、 う の順にタッチします。

次ページへ

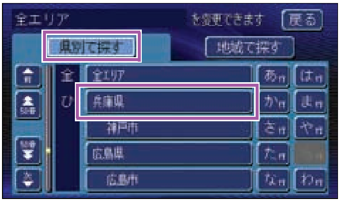
❻ 完了 にタッチします。

- 候補数が多いときは エリア変更 や ジャンル変更 から候補を絞り込んで探すことができます。

❼ エリア変更 にタッチします。



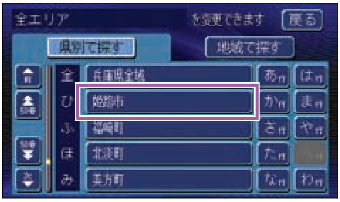
❽ 県別で探す にタッチします。



❾ リストを切り替えて 兵庫県 にタッチします。

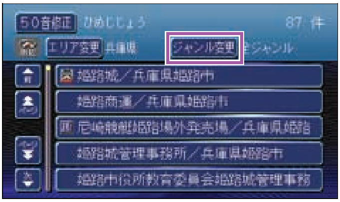
- ▲前、▼次、⏫ 50音、⏬ 50音、あ ～ わ にタッチすると、画面を切り替えることができます。
  詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」**を参照してください。

❿ リストを切り替えて 姫路市 にタッチします。



- ▲前、▼次、⏫ 50音、⏬ 50音、あ ～ わ にタッチすると、画面を切り替えることができます。
  詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」**を参照してください。

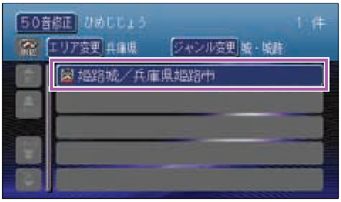
⓫ ジャンル変更 にタッチします。



⑫ リストを切り替えて文化の 城・城跡 にタッチします。

● 文化 にタッチすると、項目を切り替えることが出来ます。

⑬ リストの 姫路城 にタッチします。

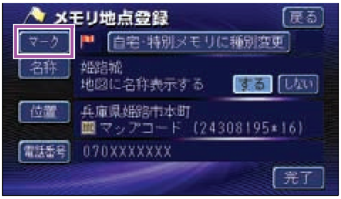


⑭ セット にタッチします。

● 上矢印アイコン にタッチすると位置が変更できます。

⑮ マーク にタッチします。

● マークを変更しないときはこの手順は不要です。⑰ の手順を操作します。

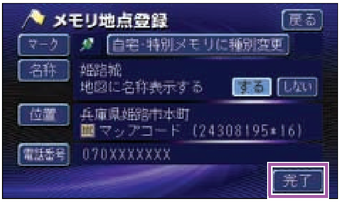


⑯ 地図に登録するマークにタッチします。

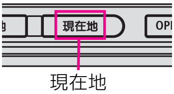
● マーク2、音声付き にタッチすると、ちがうマークを選ぶことができます。詳しくは **「取扱説明書ナビゲーション編」-「メモリ地点のマークを変更する」** を参照してください。

次ページへ

⑰ **完了** にタッチします。



⑱ **現在地** を押します。



● 現在地を表示します。

3 ルート案内について

ルート案内を開始するには

行き先を指定すると、自動的に行き先までの道順（ルート）を探索します。これが「ルート探索」です。ルート探索が終わったら、探されたルートを行き先までのルートに決めます。これを「ルート設定」といいます。ルートを設定してドライブを開始すると、行き先までのルートを音声や状況に応じた画面で案内します。
この音声や画面による誘導を「ルート案内」といいます。

ルート探索（行き先を指定）

・ワンタッチで探す
・登録した場所から探す
・地図を呼び出して探す

ルート設定

・行き先までの道のりを確認
・希望のルートを選択
・立ち寄り場所の追加

ルート案内

・案内をスタート
・交差点などを案内
・高速道路などの料金・施設を案内

4 ルートの探索（行き先を指定）

行き先を決めてルート探索をしよう

行き先の情報を手がかりにして場所を探します。

① 地図を移動してすぐに探す場合‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥「目的地セット」
② 自宅に帰る場合（自宅が登録されているとき）‥‥‥‥‥「自宅に帰る」
③ 行き先の施設ジャンル
（駅･ゴルフ場･ホテルなど）がわかっている場合‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥「施設」
④ 行き先の電話番号がわかっている場合‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥「電話番号」

ほかにも名前から探す「50 音」や郵便番号から探す「郵便番号」などもあります。
詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「地図の呼び出し方法」**を参照してください。

① 地図を移動したとき

③ 施設ジャンルから探すとき

④ 電話番号から探すとき

② 自宅に帰るとき

地図を移動して探すには

❶ 地図にタッチして マークを移動します。

❷ 目的地セット にタッチします。

❸ にタッチして行き先の位置に合わせます。

❹ 目的地セット にタッチします。

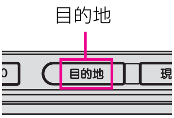
● マークの位置に 記号が表示されます。

現在地から 記号までのルートが探索され全ルートが表示されます。

●全ルートを表示

自宅に帰るには

❶ 目的地 を押します。



❷ 自宅に帰る にタッチします。

● 現在地から自宅までのルートが探索され全ルートが表示されます。

●全ルートを表示

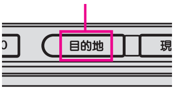
ワンポイント

自宅が登録されていない場合は、「自宅が登録されていません。自宅登録を行いますか？ はい いいえ 」と表示されます。 はい にタッチすると、メモリ地点登録画面が表示され、自宅の場所を検索・登録することができます。

施設ジャンルから探すには

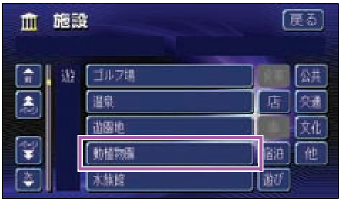
■東京都の上野動物園を探すには

❶ 目的地 を押します。



❷ 施設 にタッチします。

❸ リストを切り替えて「遊び」の 動植物園 にタッチします。

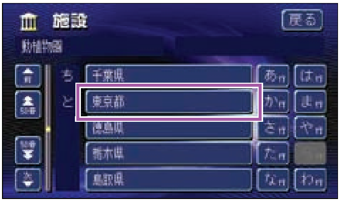


ワンポイント

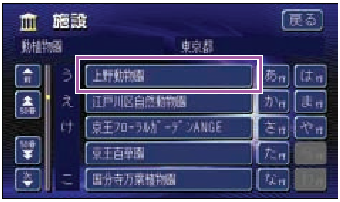
リストに表示されるジャンルについては**「取扱説明書ナビゲーション編」-「施設で地図を呼び出す」**を参照してください。

次ページへ

❹ **リストを切り替えて 東京都 にタッチします。**



❺ **リストを切り替えて 上野動物園 にタッチします。**



❻ **⇧ にタッチして地図を移動します。**

● 位置を移動しないときは、❼ の手順を操作します。

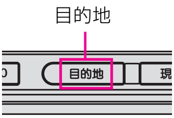
❼ **目的地セット にタッチします。**

現在地から行き先までのルートが探索され全ルートが表示されます。

●全ルートを表示

電話番号から探すには

1 目的地 を押します。



2 電話番号 にタッチします。

3 市外局番から 数字 を 1 番号ずつタッチして入力します。

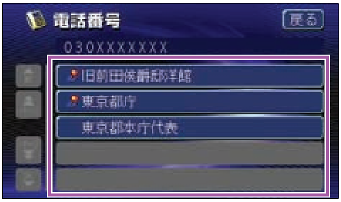
- 間違えたときは 修正 にタッチして消去します。
- 市外局番または市内局番から位置を探すときは、市外局番または市内局番を入力し、完了 にタッチします。その後、6 の手順を操作します。

4 完了 にタッチします。

- 入力した電話番号に該当する施設があるときは 10 の手順を操作します。
- 入力した電話番号に複数の施設が該当するときは 5 の手順を操作します。
- 入力した電話番号に該当する施設が無いときは市外・市内局番に該当する地域の地図が表示され、6 の手順を操作します。
- 個人宅の電話番号を入力すると 8 の手順を操作します。（地図データベースに収録されているときに限ります。）

5 該当する 施設名 にタッチします。

- 該当する施設の地図が表示されますので、10 の手順を操作します。



ナビゲーション

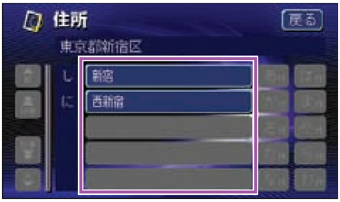
次ページへ

⑥ 住所一覧 にタッチします。

● 表示した位置がここで正しければ、そのまま 目的地セット にタッチします。

⑦ 該当する住所にタッチします。

● 住所の地図が表示され、⑩ の手順を操作します。



⑧ 個人宅の名称（名字）を 1 文字ずつタッチして入力します。

● 該当する個人宅がないときは、文字のタッチスイッチがトーンダウンして入力できません。

⑨ 完了 にタッチします。

● 該当する個人宅がないときは、文字のタッチスイッチがトーンダウンして入力できません。

⑩ 目的地セット にタッチします。

● にタッチすると地図を移動できます。
現在地から行き先までのルートが表示されます。

●全ルートを表示

5 ルートの設定

希望のルートを設定しよう

行き先を決定すると、現在地から行き先までの推奨するルートを探索して画面に表示します。
画面には行き先までの道を色塗りして、到着予想時間や料金、距離などが表示されます。これを**全ルート図表示**といいます。
全ルート図表示からはルートの道のりを確認したり、別のルートを選んだり、ルートの途中に立ち寄り場所を追加することもできます。

■ 表示について

❶	インターチェンジ（IC）名称表示	有料道路を通るときは、インターチェンジ（IC）の入口（下）と出口（上）の名称が表示されます。
❷	有料道路距離表示	通る有料道路の距離が表示されます。
❸	料金案内	通る有料道路の料金が表示されます。
❹	距離表示	行き先（複数のときは最終目的地）までの距離が表示されます。
❺	IC マーク	有料道路を通るときは、インターチェンジ（IC）の入口と出口の位置に表示されます。
❻	到着予想時刻表示	行き先への到着予想時刻が表示されます。
❼	残距離表示	表示されているルートを通っての距離が表示されます。 複数目的地の場合はタッチするごとにそれぞれの目的地までの時間、距離が表示されます。

■タッチスイッチについて

①	5ルート	別のルートを表示させ、選ぶことができます。(58ページ参照)
②	ルート変更	表示されているルートを変更することができます。また、行き先を追加したり、インターチェンジ(IC)を変更することができます。(詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「検索ルートの変更」**を参照してください)
③	案内開始 (案内開始後は、案内に戻る)	案内を開始することができます。
④	情報	ルートの情報(案内道路情報)を表示させることができます。(57 ページ参照)
⑤	インターチェンジ(IC)名称	インターチェンジ(IC)の名称にタッチすると、インターチェンジ(IC)を変更することができます。(詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「乗降インターチェンジ(IC)の指定」**を参照してください)
⑥	到着予想時刻表示 / 残距離表示	行き先が 2 カ所以上あるときは、到着予想時刻表示 / 残距離表示にタッチすると、行き先までの到着予想時刻と距離を切り替えることができます。(詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「到着予想時刻 / 残距離表示の切り替え」**を参照してください)

ワンポイント

- 探索されるルートは目的地周辺までの参考ルートです。必ずしも最短ルート・早く行けるルート・渋滞していないルートではありません。
- 料金は設定した車両情報(81 ページ参照)から掲載していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 高速道路上に目的地を設定したとき、および高速道路走行中にルートを変更したときは、料金案内は行いません。

ルートの道のりを確認しよう

❶ 全ルート図画面で **情報** にタッチします。

❷ **▲**、または **▼** にタッチします。

● 道路の種別の変わり目などで道のりの情報を分割して表示します。

● **地図** にタッチするとその場所の地図を表示します。

ルート情報画面の見方

ほかのルートを選んでみよう

推奨ルート以外に有料道路優先ルート、一般道優先ルート、距離優先ルート、別ルートの合計５ルートを同時に表示して選ぶことができます。

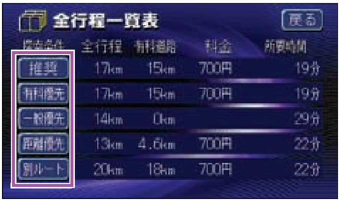
❶ 全ルート図画面で ５ルート にタッチします。

● ５つのルートを色分けして表示します。

❷ 全行程一覧表 にタッチします。

● ルート名称 にタッチすると選んだルートの全ルート図を表示します。

❸ 希望の ルート名称 にタッチします。

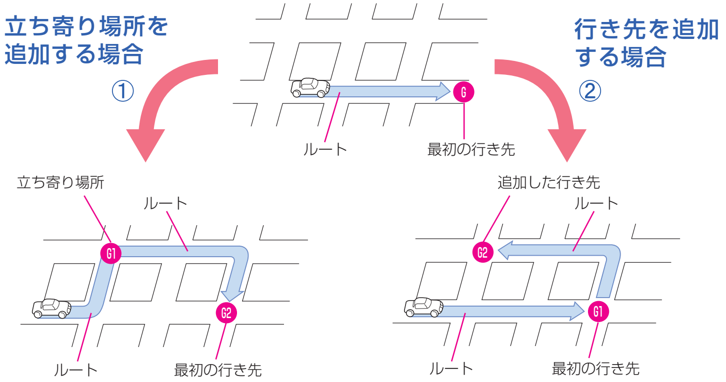

全行程一覧表　戻る

	全行程	有料道路	料金	所要時間
推奨	17km	15km	700円	19分
有料優先	17km	15km	700円	19分
一般優先	14km	0km		29分
距離優先	13km	4.6km	700円	22分
別ルート	20km	18km	700円	22分

● 選んだルートの全ルート図を表示します。

ルートの途中に立ち寄り場所を追加してみよう

例えば、友人を迎えに行ってから行き先に行くときや、最初に決めた行き先の次に行き先を追加するなど、前もってルートを変更することができます。



❶ 全ルート図表示で ルート変更 にタッチします。

❷ 目的地・通過目的地の 追加 にタッチします。

❸ 立ち寄り場所や追加する行き先の呼び出し方法にタッチします。

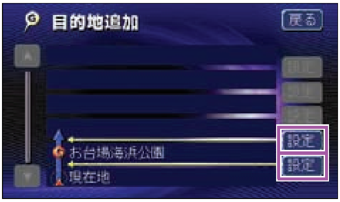
● **「呼び出し方法」**については**「取扱説明書ナビゲーション編」-「地図の呼び出し方法」**を参照してください。

次ページへ

4 呼び出した地図で 追加目的地 にタッチします。

5 追加する区間の 設定 にタッチします。

- 現在地から行き先までの間に設定すると立ち寄り場所になります。
- 行き先の次に設定すると次の行き先になります。
- 立ち寄り場所や追加の行き先は最大５カ所まで設定できますので、1～5の手順の操作を繰り返してください。



6 探索開始 にタッチします。

- ルートを変更した全ルート図が表示されます。

●全ルートを表示

6 ルート案内

ルートの案内について

車をスタートさせると、車の動きに合わせて交差点・車線情報・道路形状・料金・高速道路情報などを設定された案内ポイントごとに画面を切り替えていきます。また、案内ポイントごとに音声でわかりやすく案内します。

ルート案内中の現在地画面

走行する道路によって案内ポイントごとにいろいろな画面で案内します。

交差点の案内

現在地

①

②

分岐しない交差点を通過すると…

分岐しない交差点

交差点の 700m 手前になると…

レーンリスト

②

①

分岐する交差点までの交差点名称と車線のレーンを案内します。（車線のレーン情報があるときに限ります）

交差点の 300m 手前になると…

交差点拡大図

②

①

③

①	レーン（車線）表示	通過・分岐する交差点の車線が表示されます。
②	交差点名称表示	通過・分岐する交差点の名称が表示されます。
③	残距離表示	交差点までの距離が表示されます（交差点に近づくとともに ▮ が短くなります）。

次ページへ •••➔

高速道路の案内

高速道路を走行中

インターチェンジやジャンクションの1km手前になると…

分岐の案内

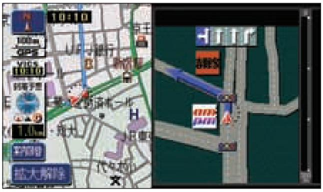
①	**道路名称表示**	最寄り、または選んだ施設（SA・PA・IC）のある道路名称が表示されます。
②	**施設名称表示**	施設（SA・PA・IC）の名称が表示されます。
③	**距離表示**	現在地からの距離が表示されます。
④	**通過予想時刻表示**	選んだ施設（SA・PA・IC）の通過予想時刻が表示されます。
⑤	**VICS 記号・表示**	VICS 情報が受信されたとき、表示されます（VICS 記号・表示については、78 ページを参照してください）。
⑥	**設備マーク表示**	選んだ施設［サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA)］にある設備が最大 7 つまで表示されます。

■ 案内画面の操作について

▲・▼、または 施設名 にタッチすると選ばれる施設が切り替わります。

料金所や道路形状情報の案内

現在地画面



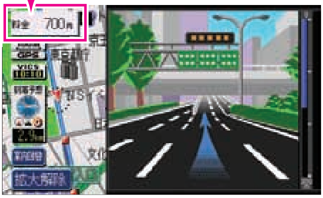
道路形状の情報があると…

踏切・急カーブ・合流道路の情報があると…

①

料金所に近づくと…

②



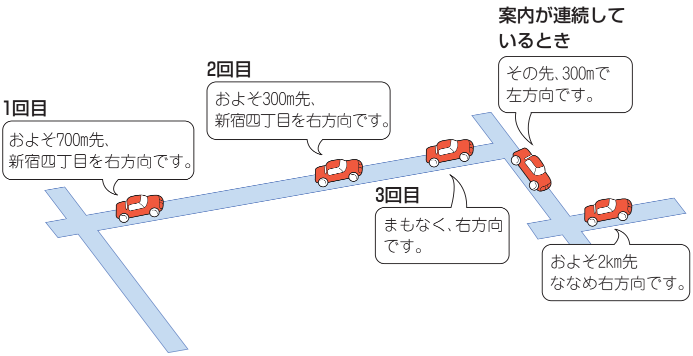
①	道路形状表示	踏切		の警告マークが表示されます。
		急カーブ		
		合流道路		
②	料金表示	使用する有料道路の料金が表示されます。		

音声によるルートの案内

ルートの案内中は、道路の状況や車の速度に応じて、案内ポイントまでの距離などを音声でわかりやすく案内します。

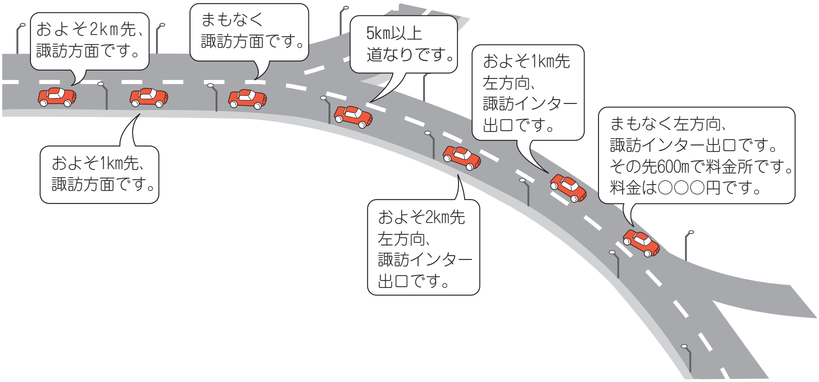
■ 一般道路を走行しているとき

車の速度に合わせ、交差点名や残りの距離、方向をその状況に合わせて、音声で案内します。



■ 高速道路を走行しているとき

インターチェンジやジャンクションのおよそ 2km 手前になると、案内画面を表示して、音声で進行方向や方面を案内します。出口の料金所では料金と進行方向を音声で案内します。



ルート案内に沿って車をスタートしよう

❶ 全ルート図表示で 案内開始 にタッチします。

● 現在地の画面が表示され、「○○○○を通るルートです。実際の交通規制にしたがって走行してください。」の音声が案内されます。

❷ 運転を開始してください。

ルートからはずれてしまったら

ワンポイント

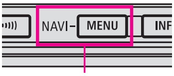
ルートからはずれてしまっても、自動的に案内中のルートに戻るよう修正されます。（自動再探索機能）詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「自動再探索」**を参照してください。

ナビゲーション

案内を途中で中止・再開しよう

案内を途中で中止したり、中止した案内を再開することができます。

❶ （NAVI）MENU を押します。



（NAVI）MENU

■ 案内を中止する

❷ 案内中止 にタッチします。

● 案内が中止されます。

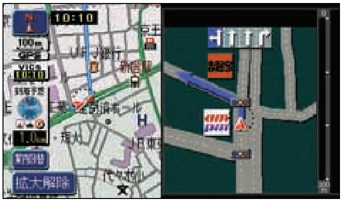
● 地図のルートが消えます。（行き先の Ⓖ マークは消えません）

■ 案内を再開する

❷ 案内再開 にタッチします。

● 案内が再開されます。

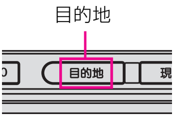
● 地図にルートが再び表示されます。



行き先を消去しよう

設定した行き先を消去することができます。また、ルート通りに行き先に着いても設定したⒼマークは消えません。下記の操作で消去できます。（ただし、新しく行き先を設定すると、前のⒼマークは消去されます）

❶ 目的地 を押します。

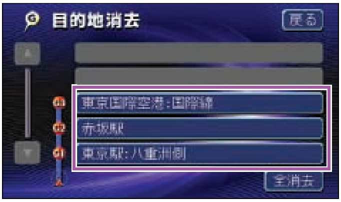


❷ 目的地消去 にタッチします。

- 行き先が 1 つのみのときは ❹ の手順を操作します。

❸ 消去する目的地名称にタッチします。

- すべてを消去するときは 全消去 にタッチします。



次ページへ

4 **はい** **にタッチします。**

● 行き先が残っているときは、**探索開始** にタッチすると残った行き先の全ルート図を表示します。

●全ルートを表示

7 インフォメーション機能の操作

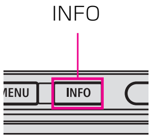
インフォメーション機能を操作しよう

インフォメーション機能には、いろいろな便利な機能があります。
例えば、施設の詳細な情報を表示したり、車のメンテナンス時期をお知らせしたりすることができます。
ここでは、情報付施設の操作を説明します。
ほかの機能については **「取扱説明書ナビゲーション編」-「インフォメーション機能」** を参照してください。

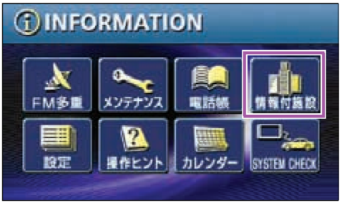
情報付き施設を操作するには

■兵庫県の姫路城の詳細な情報を表示する

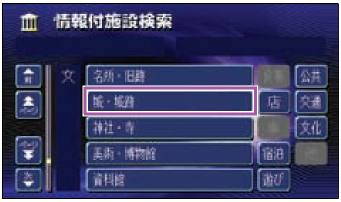
1 INFO を押して、インフォメーション（情報）画面を呼び出します。



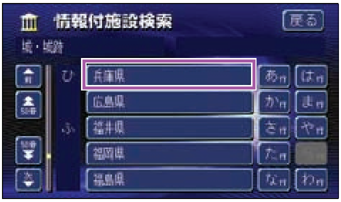
2 情報付施設 にタッチします。



3 城・城跡 にタッチします。



4 兵庫県 にタッチします。



- ▲前、▼次、⏶50音、⏷50音、あ ～ わ にタッチすると、画面を切り替えることができます。
  詳しくは **「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」** を参照してください。

ワンポイント
インフォメーション（情報）画面で表示されるスイッチの配置は、オプション機器の接続の有無で変わる場合があります。

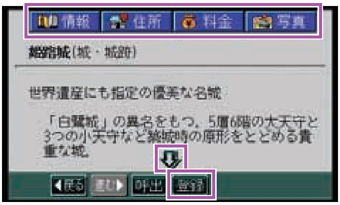
次ページへ

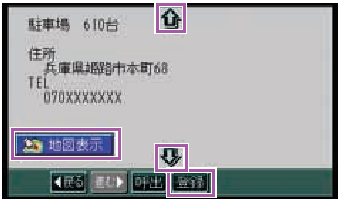
❺ 姫路城 にタッチします。

- ▲前、▼次、⏫ 50音、⏬ 50音、あ ～ わ にタッチすると、画面を切り替えることができます。
詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」**を参照してください。

❻ ⇧（または ⇩ ）にタッチして、画面を移動します。

- 情報 （住所 ・写真 ）などにタッチすると、表示されている項目の情報が表示されます。
- 登録 にタッチすると表示中のページを登録できます。
- 地図表示 にタッチすると、施設を中心にした地図が表示されます。





地図画面からは 目的地セット にタッチすると、行き先に設定できます。また、地点登録 にタッチすると、その場所をメモリ地点に登録することができます。

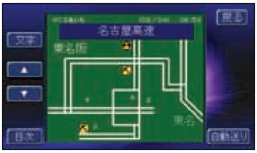
ワンポイント

8 VICS 機能の操作

渋滞情報を確認するには（VICS 機能）

突然の渋滞や事故、道路工事などで道路が混雑している場所や通行止めの位置などを確認することができます。
さらに混雑・渋滞を矢印で色分けして表示するので、ひとめで把握することができます。これが VICS 機能です。
VICS 機能の表示には、**「文字表示」**、**「図形表示」**、**「地図表示」**があります。

文字表示



図形表示

地図表示

VICS 機能を表示するには次の手順で操作してください。

本機内蔵の FM 多重チューナで VICS 情報を受信※

（文字表示）
VICS 情報を文字で表示する（文字表示）

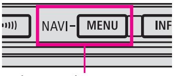
（図形表示）
VICS 情報を図形で表示する（図形表示）

（地図表示）
VICS 情報を表示する内容を選ぶ
↓
VICS 情報を表示する道路を選ぶ（地図表示）

※ VICS 機能は、オーディオが OFF のときでも、TV チューナーで VICS 情報を常時受信していますので使用できます。
放送局については**「取扱説明書ナビゲーション編」-「VICS 提供放送局の選択」**を参照してください。

VICS 周波数を合わせよう

❶ （NAVI）MENU を押してメニュー画面を呼び出します。



（NAVI）MENU

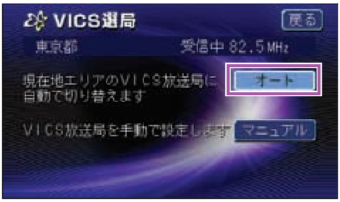
❷ VICS にタッチします。

❸ VICS選局 にタッチします。

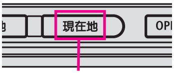
■自動（オート）で合わせる

❹ オート にタッチします。

- 初期状態では オート に設定されています。
- 受信すると『受信中』を表示します。



❺ 現在地 を押します。



現在地

- 現在地を表示します。

■手動（マニュアル）で合わせる

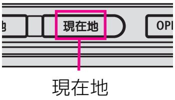
4 マニュアル にタッチします。

5 エリアから選ぶときは 都道府県 にタッチします。
周波数から選ぶときは TUNE▼、または TUNE▲ にタッチします。

●受信すると『受信中』を表示します。

6 完了 にタッチします。

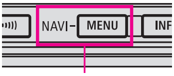
7 現在地 を押します。



●現在地を表示します。

文字・図形情報を表示しよう

❶ （NAVI）MENU を押してメニュー画面を呼び出します。



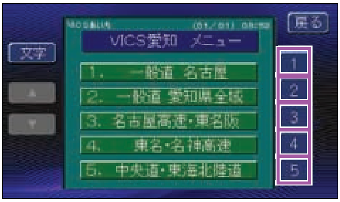
（NAVI）MENU

❷ VICS にタッチします。

❸ FM図形、または FM文字 にタッチします。

❹ 表示する番号にタッチします。

●文字情報のとき

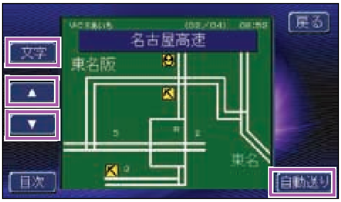


●図形情報のとき

5 ▲ ・ ▼、または 自動送り にタッチして表示を切り替えます。

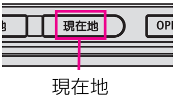
- 文字情報のとき、図形情報に切り替えるときは 図形 にタッチします。
- 図形情報のとき、文字情報に切り替えるときは 文字 にタッチします。

●文字情報のとき



●図形情報のとき

6 現在地 を押します。



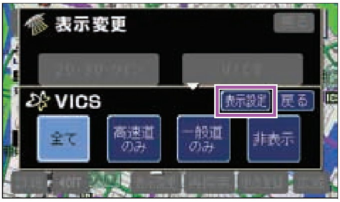
- 現在地を表示します。

地図に VICS 情報を表示しよう

❶ 表示変更 にタッチします。

❷ VICS にタッチします。

❸ 表示設定 にタッチします。



❹ 表示する内容にタッチします。

渋滞・混雑 …渋滞・混雑情報の表示

空き道 …空いている情報の表示

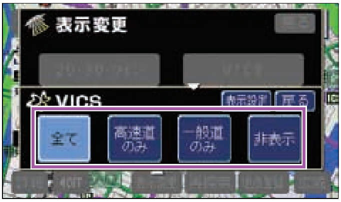
規制情報 …事象・規制情報の表示

駐車場 …駐車場情報の表示

❺ 完了 にタッチします。

❻ 表示する道路にタッチします。

● 非表示 にタッチするとVICS情報は表示されません。



VICS 画面の見方について

駐車場、ＳＡ・ＰＡ 情報

駐車場やサービスエリアの
情報が表示されます

規制情報

規制道路

（黒色）
道

渋滞情報

タイムスタンプ

VICS 情報を受信した
時刻が表示されます

VICS 情報を表示中

画面周辺に表示するVICS情報がない場合

FM 多重放送が受信されていないとき

渋滞情報

赤色…渋滞

橙色…混雑

水色…空いている道

先頭

地図に表示される VICS 表示マークについて

VICS 情報の中で使用されるマークの代表的な例を示します。

表示	情報内容
	事故
	故障車
	路上障害
	注意
	注意（地震警戒宣言）
	工事
	火災
	雨
	凍結
	雪
	作業
	通行止め
	右折禁止
	左折禁止
	直進禁止
	片側交互通行
	チェーン規制
	進入禁止

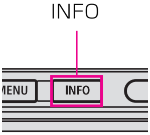
表示	情報内容
	駐車場 空
	駐車場 満
	駐車場 混雑
	駐車場 不明
	駐車場 閉鎖
	対面通行
	車線規制
	徐行
	入り口閉鎖
	大型通行止め
	入り口規制
	出口規制
	速度規制 30 km /h
	SA PA 情報 空
	SA PA 情報 満
	SA PA 情報 混雑
	SA PA 情報 不明
	イベント

・表示されるマークは実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して 1 つのマークで表示することがあります。
・凡例の色は印刷インクの関係で、実際の色とは異なって見えることがあります。

登録したデータ（個人情報）を消去しよう

ナビに登録した、地点情報などの個人情報を消去することができます。お車を乗り換えたり、本機を手放したあとの個人情報の流出を防止します。

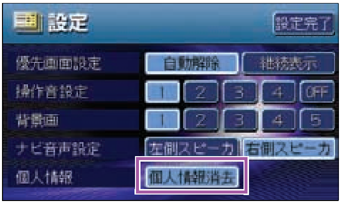
❶ INFO を押して情報画面を呼び出します。



❷ 設定 にタッチします。

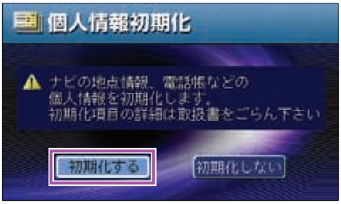
❸ 個人情報消去 にタッチします。

- 登録したデータがない場合は 個人情報消去 はトーンダウンし、タッチできません。



❹ 初期化する にタッチします。

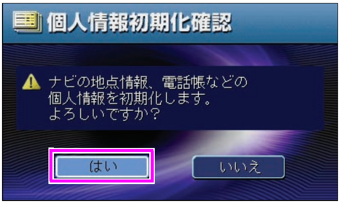
- 個人情報を消去しない場合は 初期化しない にタッチすると設定画面に戻ります。



次ページへ

5 はい にタッチします。

● 個人情報を消去しない場合は いいえ にタッチします。設定画面に戻ります。



6 個人情報が消去され、設定画面が表示されます。

ワンポイント

● 下記の登録したデータが消去（初期化）されます。
  - メモリ地点
  - 迂回メモリ
  - メンテナンス（各種項目・自動通知設定）
  - 目的地、目的地履歴
  - ユーザーカスタマイズ
  - ショートカットの設定

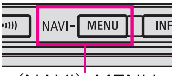
● 登録データ消去中はオーディオOFFになり、消去が完了するとオーディオONになります。

● 登録したデータの消去に失敗すると「データの初期化に失敗しました。」と表示され、設定画面に戻ります。再度、登録データの消去操作を行ってください。

お車の情報（ナンバープレートの分類・車両寸法）を登録しよう

お車のナンバープレートの分類や車両寸法を登録しておくと案内時の料金の計算や、施設周辺の駐車場を探すときの基準となります。(目的地を指定しているときは、お車の情報を登録できません。)

❶ （NAVI）MENU を押してメニュー画面を呼び出します。

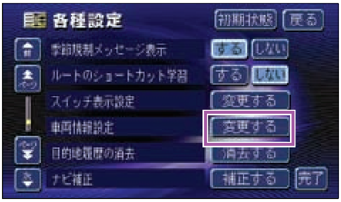


（NAVI）MENU

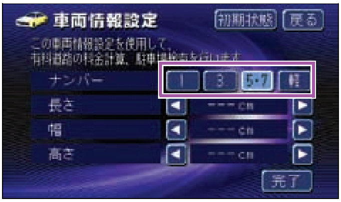
❷ 各種設定 にタッチします。

❸ 車両情報設定の 変更する にタッチします。

● 行き先が設定されていると、タッチできません。



❹ ナンバープレートの分類（１・３・５・７・軽）にタッチします。



❺ 車両寸法の ◀ ・ ▶ にタッチして、入力します。

❻ 入力後、完了 にタッチします。

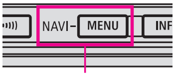
❼ 現在地 を押します。

● 現在地を表示します。

ナビゲーションの画面に時計を表示するには

GPS 時計を地図画面に表示することができます。

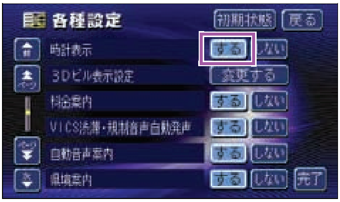
❶ （NAVI）MENU を押して、
メニュー画面を呼び出します。



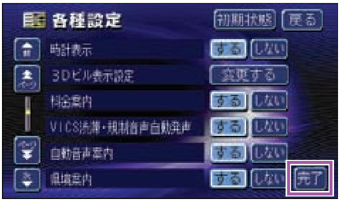
（NAVI）MENU

❷ 各種設定 にタッチします。

❸ 時計表示の する にタッチします。



❹ 完了 にタッチします。



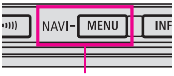
● 画面の左上に時計が表示されます。

時計表示

ナビゲーションの音量を調整しよう

操作の手引きを説明する音声やルート案内中に聞こえる音声の音量を調整することができます。

❶ （NAVI）MENU を押して、メニュー画面を呼び出します。



❷ 音量設定 にタッチします。

❸ 小 ～ 大 にタッチします。

● 消音 にタッチすると、音声案内などが聞こえなくなります。

❹ 完了 にタッチします。

ワンポイント

パネルスイッチで音量の調整（ラジオの音量調整など）をしても、ナビゲーションの音量は変わりません。上記の手順で、お好みの音量に調整してください。

ナビゲーションの画面を消すには

ナビゲーションを使わないときなどに地図画面を表示しなくすることができます。

❶ 画質 を押して、画質調整画面を呼び出します。

画質

❷ 画面消 にタッチします。

● 画質調整画面からはコントラストや明るさなどが調整できます。
詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「画面の調整」**を参照してください。

❸ 現在地 を押すと、ナビゲーションの画面に戻ります。

現在地を補正するには

本機は基本的に、地図の自車位置マークがずれても、しばらく走行すると、マップマッチングやＧＰＳ 情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。（場合によっては、数分程度かかることがあります）
ＧＰＳ 情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。

次のようなときは補正を行うことが必要です。
- タイヤを交換したとき…自動補正を行ってください。**（距離補正）**

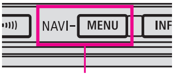
また、次のようなときも補正を行うことができます。
- 実際の現在地と異なる場所に自車位置マークが表示されている（自車位置マークがずれている）とき…自車位置マークの位置と向いている方向を修正することができます。**（現在地修正）**
- 走行中、地図の自車位置マークの進み方と、実際の車の進み方が全く違っているとき…自車位置マークの進み方を修正することができます。**（距離補正）**

現在地の修正

ワンポイント

800m スケール図以下の詳細な地図で、現在地の修正をすることができます。

❶ （NAVI）MENU を押してメニュー画面を呼び出します。

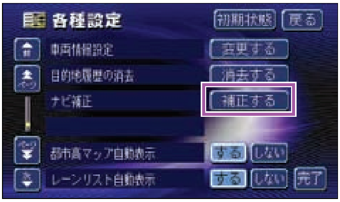


（NAVI）MENU

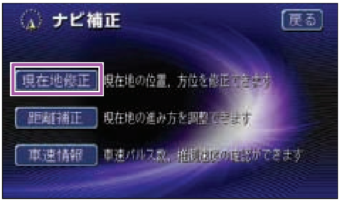
次ページへ

❷ 各種設定 にタッチします。

❸ ナビ補正の 補正する にタッチします。



❹ 現在地修正 にタッチします。



❺ ⇧ にタッチして実際の現在地に地図を動かします。

❻ セット にタッチします。

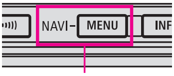
❼ ↓、または ↓ にタッチして方向を設定します。

●方向を反時計まわりに動かすときは ↓、時計まわりに動かすときは ↓ にタッチします。

❽ セット にタッチします。

距離の補正

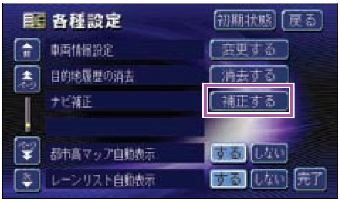
❶ （NAVI）MENU を押してメニュー画面を呼び出します。



（NAVI）MENU

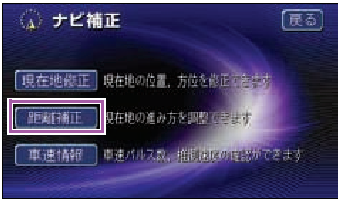
❷ 各種設定 にタッチします。

❸ ナビ補正の 補正する にタッチします。



❹ 距離補正 にタッチします。

● 自動補正、または手動補正を行います。



ワンポイント

初期設定は、自動補正モードになっており、走行することにより自動で補正されます。

■自動補正するとき

5 **自動補正 にタッチします。**

- 自動補正中はタッチスイッチがトーンダウンします。
- GPS 情報を利用しながら、しばらく走行すると、自動的に補正が終了し、タッチスイッチが元の色に戻ります。

ワンポイント

- 本機は、GPS と車速信号により、自動で距離の補正（自動補正）をしていますが、自動補正を上回る急激な変化（タイヤを新品に交換したり、本機を別のお車に取り付けたときなど）には、距離の補正が遅れることがあります。
  この場合は、GPS 電波の受信状態が良好な道路を約 10km 走行してください。
- 補正できないときは、販売店で点検を受けてください。
- 自動補正中は自車位置がずれることがあります。
- 自動補正が終了しても距離補正の学習機能を持っているため、自車位置マークの進み方が走行状態により、変化することがあります。

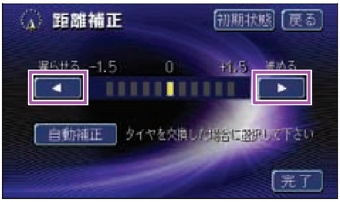
次ページへ

■手動補正するとき

ワンポイント

- 初期設定は、自動補正モードになっており、走行することにより自動で補正されます。
- 自動補正中は、手動補正をすることはできません。
- **初期状態** にタッチすると、手動補正の設定が初期設定の状態に戻ります。

5 自車位置マーク の進み方が実際の車の進み方より遅く進むときは ▶（進める）、早く進むときは ◀（遅らせる）にタッチします。



- 最も進めると ▶、最も遅らせると ◀ の色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。

6 完了 にタッチします。

MEMO

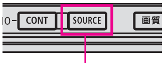
1 オーディオソース(モード)の切り替え

オーディオのソース (モード) を切り替えよう

【SOURCE】で切り替えるには

❶ SOURCE を押します。

● ソースメニュー画面が表示されます。



SOURCE

❷ CD にタッチします。

● 聞きたいオーディオソースにタッチすると、タッチしたソースがスクリーン表示されます。

●ソースメニュー画面

●オンスクリーン表示画面

ワンポイント

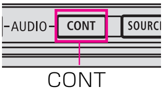
● CD CHANGER1、CD CHANGER2、MD CHANGER の各スイッチは、オプションの CD チェンジャーまたは、MD チェンジャーが接続されている場合に選択できます。

● DTV のスイッチは、オプションのデジタル TV チューナーが接続されている場合に表示されます。

ソーススイッチで切り替えるには

❶ CONT を押します。

● 操作画面が表示されます。



❷ CD にタッチします。

● ソーススイッチにタッチすると、ソースメニュー画面が表示され、オーディオソース（モード）を切り替えることができます。（ソースメニュー画面で、◀ にタッチすると、操作画面が表示されます）

●操作画面

●ソースメニュー画面

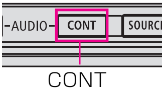
ワンポイント

- CD、MP3/WMA、MD、DVD はディスクが差し込まれていないと切り替わりません。
- オーディオの各ソース（モード）の操作画面は、**「オーディオ操作画面を表示させるには」** 94 ページを参照してください。

オーディオ操作画面を表示させるには

❶ CONT を押します。

- 操作画面が表示されます。
- 各ソースの操作画面は、操作画面（95 ページ）のように表示されます。



■操作画面一覧

■AM操作画面

■FM操作画面

■CD操作画面

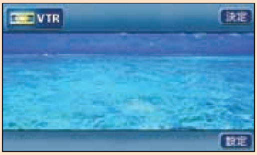
■MP3/WMA操作画面

■MD操作画面

■TV操作画面

■DVD操作画面

■VTR操作画面



■CDチェンジャー操作画面（オプション）

■MDチェンジャー操作画面（オプション）

■DTV操作画面（オプション）

2 ラジオの操作

ラジオを聞くには

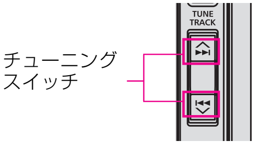
ソースをラジオにする

❶ SOURCE MENU で、AM または FM にタッチします。

よく聞く放送局を記憶させる

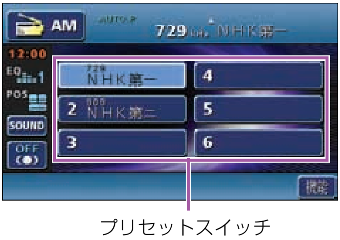
❶ [⏭]、[⏮] を押します。

- 手動選局：短く押す。
- 自動選局："ピッ"と音がするまで押す。



❷ プリセットスイッチを"ピーッ"と音がするまでタッチします。

- プリセットスイッチから放送局を選ぶときは、聞きたい放送局にタッチします。



自動で放送局を検索して記憶させる

■AUTOプリセット機能を使う

受信可能な放送局を検索し、一時的にプリセットスイッチに記憶させる機能です。必要が無くなれば、簡単に元の記憶させていた放送局に切り替えることができるので便利です。

❶ **機能** **にタッチします。**

❷ **AUTO.P** **を " ピーッ " と音がするまでタッチします。**

- もう一度 AUTO.P にタッチすると、元の記憶されていた放送局に表示が切り替わります。

■エリアプリセット機能を使う

今いる地域の放送局名と受信周波数を表示します。必要が無くなれば、簡単に元の記憶させていた放送局に切り替えることができるので便利です。

❶ **機能** **にタッチします。**

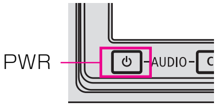
❷ **エリア** **にタッチします。**

- もう一度 エリア にタッチすると、元の記憶されていた放送局に表示が切り替わります。

ラジオを止める

❶ **PWR** **を押します。**

- もう一度押すと、最後に受信していた放送局を再受信します。



3 CD・MP3/WMA・MD プレーヤーの操作

CD・MP3/WMA・MD を聞くには

CD･MP3/WMA･MD を再生する

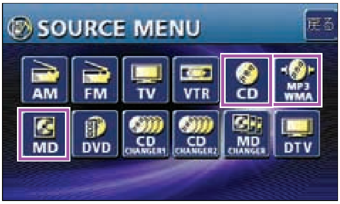
■ディスクが差し込まれていないとき

1. ディスクを差し込みます。

● 自動で再生を始めます。

■ディスクが差し込まれているとき

1. SOURCE MENU で、CD 、MP3 WMA 、MD にタッチします。



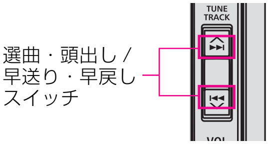
ワンポイント

● CD-EXTRA は音楽データ部のみ再生することができます。
● Mixed Mode CD のデータトラックの音声は再生されません。音楽トラックのみの再生となります。
● ビデオ CD は再生することができません。
● CD-R/RW の記録状態により再生できない場合があります。
● CCCD（Copy Control CD）は正式な CD 規格に準拠していないため再生できない場合があります。

聞きたい曲または音楽ファイルを選ぶ

1. ⏫⏭、⏮⏬ を押します。

● 次の曲に切り替わります。



簡単にフォルダや音楽ファイルを選ぶ

MP3 は、音楽データを約 1/10 に圧縮するので、1 枚の CD に約 10 枚分の音楽 CD を収録することができます。本機は 8 つのフォルダ / ファイルを同時に表示しますので、簡単に聞きたい音楽ファイルを選ぶことができます。
WMA（Windows Media™ Audio）はマイクロソフト社の音声圧縮フォーマットです。MP3 より小さいサイズに圧縮できます。

❶ フォルダ・ファイル選択スイッチにタッチします。

- フォルダにタッチすると、フォルダの中に収録されているデータを表示します。音楽ファイルにタッチすると、タッチした音楽ファイルを再生します。
- フォルダは以下のアイコンで表示されます。

：フォルダを示しています。

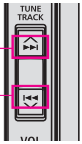
- TITLE にタッチすると、再生している音楽に収録されているファイル情報（アルバム名や曲のタイトル）を表示することができます。

フォルダ・ファイル選択スイッチ

TITLE OFF にタッチ　↓　↑　TITLE にタッチ

早送り・早戻しする

❶ 、 を押し続けます。



選曲・頭出し / 早送り・早戻しスイッチ

ワンポイント

- 同じフォルダ内に音楽ファイルやサブフォルダが 9 個以上ある場合は、∧、∨ にタッチすると、データを切り替えて表示することができます。（走行中は操作できません。）
- ファイル情報（アルバム名や曲のタイトル）は、MP3/WMA ディスクの作成方法により表示できない場合があります。詳しくは **「取扱説明書オーディオ編」-「MP3/WMA プレイヤーの使い方」** を参照してください。

グループを探す

グループ編集されている MD の場合、グループを切り替えて曲を探すことができます。

1 グループ切り替えスイッチの GROUP∧ または GROUP∨ にタッチします。

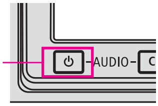
● 表示部にいま選ばれているグループが表示されます。

グループ切り替えスイッチ

再生を止める

1 PWR を押します。

● もう一度押すと、最後に再生していた曲を再度再生します。



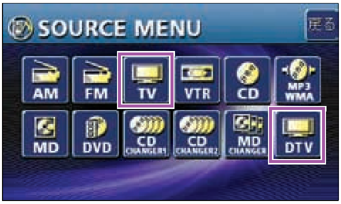
4 TV・DTV の操作

TV・DTV を見るには

ソースを TV または DTV にする

❶ **SOURCE MENU で、TV または DTV にタッチします。**

● DTV スイッチは、地上デジタル放送チューナーユニットが接続されている場合に表示されます。

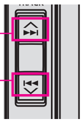


よく見る放送局を記憶させる

❶ **⏶⏭、⏮⏷ を押します。**

● 手動選局：軽く押すと 1ch ずつ切り替わります。
● 自動選局："ピッ"と音がするまで押すと、自動で選局します。

選局スイッチ



❷ **プリセットスイッチを"ピーッ"と音がするまでタッチします。**

● プリセットスイッチからチャンネルを選ぶときは、見たいチャンネルにタッチし、決定 にタッチします。

プリセットスイッチ

自動で放送局を検索し、記憶させる

■AUTO プリセット機能を使う

受信可能な放送局を検索し、一時的にプリセットスイッチに記憶させる機能です。必要が無くなれば、簡単に元の記憶させていた放送局に切り替えることができるので便利です。

❶ **AUTO.P を"ピーッ"と音がするまでタッチします。**

● もう一度 AUTO.P にタッチすると、元の記憶されていたチャンネルに表示が切り替わります。

ワンポイント

TV･DTV 操作画面は、CONT を押す、または画面にタッチすると表示されます。

オーディオ

■エリアプリセット機能を使う

今いる地域の放送局名と受信チャンネルを表示します。必要が無くなれば、簡単に元の記憶させていた放送局に切り替えることができるので便利です。

1 **設定** **にタッチします。**

2 **機能** **にタッチします。**

3 **エリア** **にタッチします。**

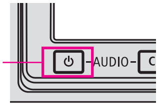
● もう一度 エリア にタッチすると、元の記憶されていたチャンネルに表示が切り替わります。

TV・DTV を止める

1 **PWR** **を押します。**

● もう一度押すと、最後に受信していたチャンネルの音声を出力します。

PWR



5 DVD プレーヤーの操作

DVD ビデオを見るには

DVD を再生する

■ディスクが差し込まれていないとき

❶ **DVD を差し込みます。**

● 自動で再生を始めます。

■ディスクが差し込まれているとき

❶ **SOURCE MENU で、DVD にタッチします。**

ワンポイント
再生する DVD は自動再生されないものがあります。その場合は、DVD に収録されているディスクメニューを操作して再生してください。

映像を操作する

再生中の映像を簡単に操作することができます。

❶ **操作スイッチにタッチします。**

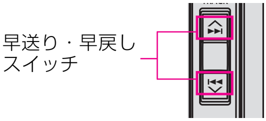
タッチスイッチ	機　能	タッチスイッチ	機　能
▶	再生するときにタッチします。	▶▶	早送りします。一時停止中に短くタッチするとスロー再生します。
■	停止します。	◀◀	早戻しします。
❚❚	一時停止します。一時停止中に ❚❚ にタッチすると、コマ送り再生します。	リターン	ディスクの指定された位置に移動し、再生します。

ワンポイント
DVD 操作画面は、CONT を押す、または画面にタッチすると表示されます。

早送り・早戻しする

■パネルスイッチから早送り・早戻しする

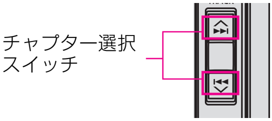
1 、 を押し続けます。



2 または にタッチします。

見たいチャプターを選ぶ

1 、 を押します。



ディスクメニューを操作する

❶ NEXT ➡ にタッチします。

❷ メニュー 、または トップメニュー にタッチします。

❸ ✣ にタッチします。

❹ ↓ ↑ ← → にタッチし、再生したい内容を選びます。

❺ 決定 にタッチします。

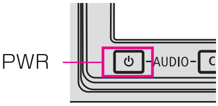
ワンポイント

表示されるメニュー画面は、DVD ディスクによって異なります。

DVD を止める

❶ PWR を押します。

● もう一度押すと、最後に再生していた映像の音声を出力します。



6 音質の調整

音質を調整しよう

お聞きになる音楽に合わせて、擬似的に演奏会場を創り出したり、きめ細かく音質を調整することができます。また、お聞きになる位置に合わせて音場の中心を調整したり、各スピーカーの音量バランスを調整することができます。

SOUND SETTING 画面の表示と操作の流れ

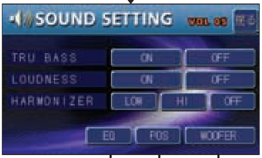
音質の調整は、SOUND SETTING 画面で行います。表示のしかた、操作の流れは以下のとおりです。

●SOUND SETTING 画面からの操作の流れ

●TV・DTV・VTR 操作画面では 設定 にタッチ、DVD 操作画面では NEXT → 設定 の順にタッチすると、SOUND スイッチが表示されます。

●「Circle Surround Ⅱ」音像の安定感を再現（115 ページ）

SOUND



●「TRU BASS」低音強調の切り替え（108 ページ）

●「LOUDNESS」小音量時の低・高音を強調（108 ページ）

●「HARMONIZER」MP3 ／ WMA の音質補正レベル調整（108 ページ）

WOOFER

●ウーファの位相や出力を調整（113 ページ）

POS

●音場の中心を調整（111 ページ）

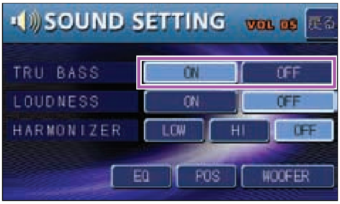
EQ

●音質の調整（109 ページ）

低音強調を切り替える（TRU BASS）

1 TRU BASS の ON または OFF にタッチします。

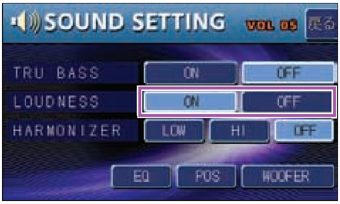
- タッチしたタッチスイッチが明るくなります。
- 設定完了後、戻る にタッチすると、設定は記憶され、直前の画面に戻ります。



小音量時の低・高音を調整する（LOUDNESS）

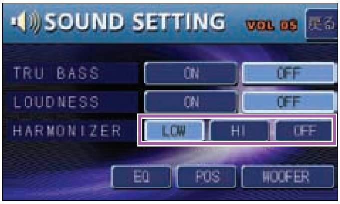
1 LOUDNESS の ON または OFF にタッチします。

- タッチしたタッチスイッチが明るくなります。
- 設定完了後、戻る にタッチすると、設定は記憶され、直前の画面に戻ります。



MP3/WMA の音質を補正する（HARMONIZER）

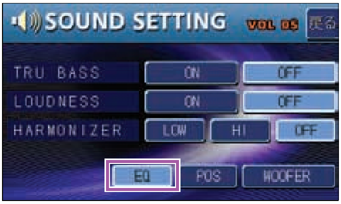
1 HARMONIZER の LOW、または HI にタッチします。



タッチスイッチ	機　　能
LOW	圧縮された音楽データ（MP3/WMA）の原音に近づけて再生する効果が小さい。
HI	圧縮された音楽データ（MP3/WMA）の原音に近づけて再生する効果が大きい。
OFF	ハーモナイザー機能を解除。

音楽に合わせて音質を調整する（EQ）

❶ EQ にタッチします。



❷ お好みの音質スイッチにタッチします。

● 戻る にタッチすると、設定は記憶され、前に表示していた画面に戻ります。

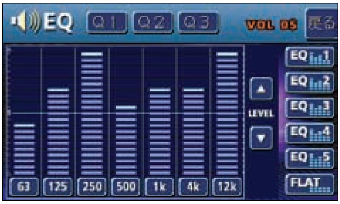
タッチスイッチ	機　能	タッチスイッチ	機　能
FLAT	EQ 補正なし	EQ 3	JAZZ に効果のあるカーブ
EQ 1	POPS に効果のあるカーブ	EQ 4	CLASSIC に効果のあるカーブ
EQ 2	ROCK に効果のあるカーブ	EQ 5	VOCAL に効果のあるカーブ
Q1、Q2、Q3	カーブ特注（110 ページ）		

■ Q（カーブ特性）を設定する

❶ Q1、Q2、Q3 のいずれかにタッチします。

❷ お好みの音質を調整します。

● 戻る にタッチすると、設定は記憶され、前に表示していた画面に戻ります。

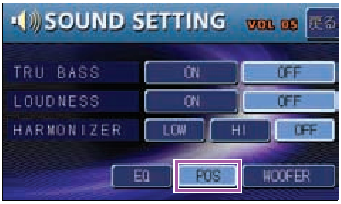


ワンポイント

EQ 設定画面で、各バンドの周波数を切り替えることができます。
詳しくは、**「取扱説明書」-「EQ（イコライザ）の調整」**を参照してください。

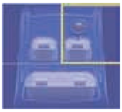
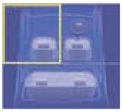
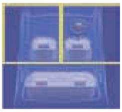
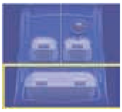
座席に合わせて音場の中心を調整する（POS）

❶ POS にタッチします。



❷ ポジション（シート）にタッチします。

● 戻る にタッチすると、設定は記憶され、前に表示していた画面に戻ります。

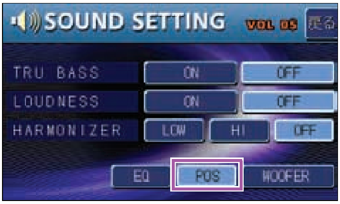
タッチスイッチ	機　能	タッチスイッチ	機　能
	運転席を中心にした音場		助手席を中心にした音場
	前席を中心にした音場		後席を中心にした音場

ワンポイント

音量バランスの調整 -FADER/BALANCE（112 ページ）とは、同時に設定できません。

前後左右の音量バランスを調整する（FADER BALANCE）

❶ POS にタッチします。



❷ FADER BALANCE にタッチします。

❸ 内のお好みの場所にタッチします。

● 戻る にタッチすると、設定は記憶され、前に表示していた画面に戻ります。

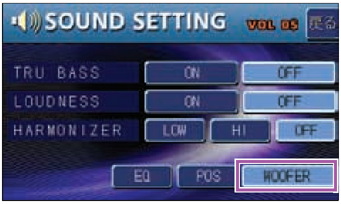
ワンポイント

音場の中心の調整 -POS（111 ページ）とは、同時に設定できません。

ウーファを設定する（WOOFER CONT）

■ ウーファの出力を切り替える

❶ WOOFER にタッチします。



❷ STEREO または MONO にタッチします。

- タッチしたタッチスイッチが明るくなります。
- STEREO ：ステレオ出力
  MONO ：モノラル出力
- 設定完了後、戻る にタッチすると、設定は記憶され、直前の画面に戻ります。

■ 位相を切り替える

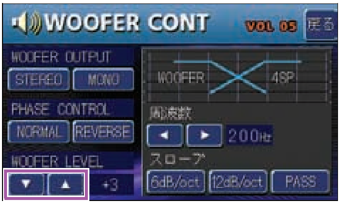
❶ NORMAL または REVERSE にタッチします。

- タッチしたタッチスイッチが明るくなります。
- NORMAL ：各スピーカーとウーファの出力タイミングを同じにする。
  REVERSE ：各スピーカーとサブウーファの出力タイミングをずらす。
- 設定完了後、戻る にタッチすると、設定は記憶され、直前の画面に戻ります。

■ ウーファの出力を調整する

1 WOOFER LEVEL の ▲ または ▼ にタッチします。

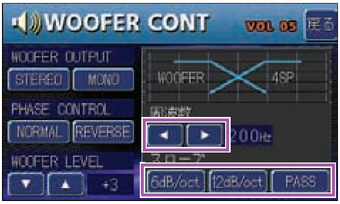
- 出力レベルは 13 段階（－ 6 から＋ 6）で調整できます。
- 設定完了後、戻る にタッチすると、設定は記憶され、直前の画面に戻ります。



■ X-OVER（クロスオーバー）を設定する

1 お好みの音響空間をカットオフ周波数、スロープで調整します。

- 戻る にタッチすると、設定は記憶され、前に表示していた画面に戻ります。



タッチスイッチ	機　　能
◀ ・ ▶	カットオフ周波数の選択。 6 種類のカットオフ周波数から 1Band を選択できます。 (63/80/100/125/160/200Hz の 6 種類)
6dB/oct ・ 12dB/oct ・ PASS	スロープの選択。

低音の迫力感や音像の定位感を再現する

❶ OFF にタッチします。

- TV・DTV・VTR のときは 設定 に、DVD のときは NEXT 、設定 の順にタッチすると OFF が表示されます。
- タッチスイッチにタッチするごとに下記のように切り替わります。

OFF → Low → HI →（OFF に戻る）

- Low ：再現効果が小さい。
  HI ：再現効果が大きい。
  OFF ：機能を解除します。

ワンポイント

Circle Surround II は、音場の中心の調整 -POS（111 ページ）、少音量時の低・高音の調整- LOUDNESS（108 ページ）と同時に設定できません。

スイッチの操作音（“ピッ”）を変えてみよう

パネルスイッチを押したときや、画面のタッチスイッチにタッチしたときに“ピッ”と鳴る操作音を変えたり、出なく（消音）することができます。

1 **INFO を押して、インフォメーション画面を呼び出します。**

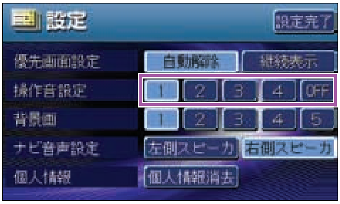
INFO

2 **設定 にタッチします。**

- 設定 からはいろいろな調整ができます。詳しくは **「取扱説明書ナビゲーション編」-「インフォメーション画面」** を参照してください。

3 **操作音設定の 1 、2 、3 、4 、OFF のいずれかにタッチします。**

- OFF にタッチすると、操作音が出なくなります。（消音）



4 **設定完了 にタッチします。**

- インフォメーション画面に戻ります。

ワンポイント

インフォメーション（情報）画面で表示されるスイッチの配置は、オプション機器の接続の有無で変わる場合があります。

画面の表示サイズを切り替えよう

TV、DVD や VTR の表示画面サイズを切り替えることができます。

TV の表示画面サイズを切り替える

❶ 設定 にタッチします。

●DVD のときは NEXT にタッチすると、設定 が表示されます。

❷ 機能 にタッチします。

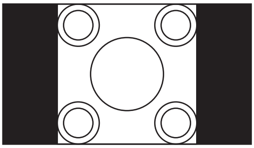
●DVD、VTR のときは、この操作はありません。

❸ ワイドモード にタッチします。

❹ 切り替えたいサイズにタッチします。

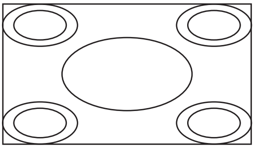
■ 標準画モード

普通のTV画面の大きさで両端が黒く表示されます。



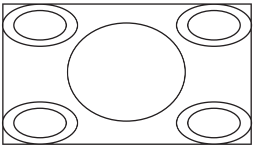
■ ワイド１画モード

普通のTV画面の大きさを左右方向に均等に拡大して表示します。



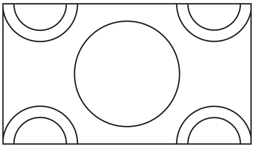
■ ワイド２画モード

普通のTV画面の大きさを左右方向に非均等に拡大して表示します。



■ ワイド３画モード

普通のTV画面の大きさを上下左右に均等に拡大して表示されます。



注意

お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。

MEMO

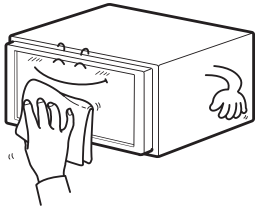
1 お手入れについて

本機やアンテナのお手入れについて

本機のお手入れについて

- 汚れをおとすときは、柔らかい布（シリコンクロスなど）をお使いください。

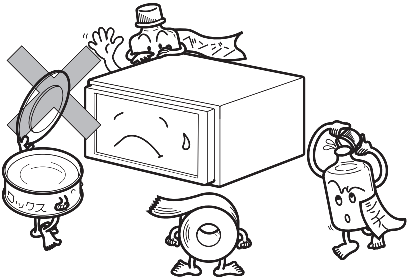
汚れがひどいとき、水でうすめた台所用洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布でしあげる。



タッチパネルは傷がつきやすいのでご注意ください。

化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

- ベンジンやシンナーなどの揮発性のある薬品は使用しないでください。



変質したり、塗装がはげることがあります。

アンテナのお手入れについて

- 一度貼り付けたフィルムアンテナははがさないようにしてください。機能が損なわれます。
- フロントウィンドウ（室内側）のお手入れの際、フィルムアンテナは柔らかい布で優しく拭き取るようにしてください。汚れのひどいときは水に薄めた中性洗剤に浸した布で乾拭きしてください。アルコール、シンナー、ベンジン、ガソリン等揮発性のものはご使用にならないでください。表面処理を傷める原因となります。
- フィルムアンテナ貼り付け後しばらくたってから、稀に気泡が発生することがありますが、油膜が完全に除去されている場合は数日で消えます。
- 一部の車種に採用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムには電波を反射させる性質があり、受信感度が極端に低下する場合があります。またお車のフロントガラスにミラータイプ等のフィルムを貼っている場合、受信感度が落ちることがあります。

2 アフターサービスについて

アフターサービス

1. この商品には保証書を添付しております。
保証書は販売店でお受けとりの際、必ず、「販売店名、お買い上げ日」などの記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日から１年間です。

3. 調子が悪いとすぐ故障と考えがちですが、修理に出す前に **「取扱説明書ナビゲーション編」、「取扱説明書オーディオ編」** を、もう一度よくご覧のうえ調べてください。簡単な調整やお手入れで直ることがあります。それでも具合が悪いときは、次により修理をお申しつけください。
◆修理の受け付けは、お求めの販売店が行います。
◆保証期間中は、商品に保証書を添えてお求めの販売店にお持ち込みください。
保証書に記載しております保証規定にもとづいて、無料で修理いたします。
※修理、点検に要する商品の脱着費用は、保証期間内においても基本的に有償となります。
◆保証期間が過ぎているときは、お客様のご希望によりまして、有料で修理をお引き受けいたしますのでお求めの販売店にお持ち込みください。

4. 出張による修理、点検は行っておりません。

5. この商品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後最低６年間保有しております。

商品に関するお問い合わせ先　アフターサービスについて

商品のアフターサービスに関するお問い合わせはお求めの販売店または下記「お客様相談窓口」へ
※修理のご依頼は、お求めの販売店へお願いいたします。

【お客様相談窓口】

富士通テン（株）本社	0120-022210
北海道全域	(011) 821-2221
東北、関東、甲信越地区	(03) 3366-3833
中部、北陸地区	(052) 581-8726
近畿、中国、四国地区	(078) 682-2245
九州全域、沖縄	(092) 511-3252

受付時間：午前 10:00 ～ 12:00　午後 1:00 ～ 5:00
（土・日・祝日などを除く）

<商品のご購入、組み合わせ等に関するお問い合わせについては、お求めの販売店または最寄りの下記販売会社へ>

富士通テン東日本（株）	〒 160-0023 東京都新宿区西新宿８丁目 14 番 24 号 （西新宿 KF ビル）	(03)5330-6244	東京、神奈川、千葉、甲信越地区
北海道支社	〒 003-0809 札幌市白石区菊水９条２丁目２番 38 号	(011)821-2221	北海道全域
北関東支店	〒 329-0201 栃木県小山市大字粟宮 1851 番地 1	(0285)22-6410	栃木、埼玉、群馬、茨城
東北営業所	〒 983-0841 仙台市宮城野区原町２丁目３番 48 号 （イワイビル）	(022)256-2291	東北地区
富士通テン中部（株）	〒 450-0003 名古屋市中村区名駅南３丁目11番10号	(052)581-8621	中部、北陸地区
富士通テン西日本（株）	〒 663-8241 西宮市津門大塚町７番 35 号	(0798)36-7481	兵庫、大阪、京都、滋賀、奈良、和歌山
中国支店	〒 734-0044 広島市南区西霞町２番 25 号	(082)255-2422	中国地区
四国支店	〒 760-0078 高松市今里町１丁目 28 番 13 号	(087)863-7020	四国地区
九州支社	〒 815-0032 福岡市南区塩原２丁目７番７号	(092)511-3210	九州全域、沖縄

3 仕様

GPS フィルムアンテナ

寸法	26（W）× 16（H）× 6（D）mm（突起部を除く）
重量	約 86g
供給電源電圧	4.2V ～ 5.0V
消費電流	10mA（最大）
作動温度	-30 ℃ ～ +85 ℃
保存温度	-40 ℃ ～ +100 ℃

TV・ディスプレイ

受信チャンネル	VHF1 ～ 12 チャンネル、UHF13 ～ 62 チャンネル
液晶パネル	7 型ワイド低反射パネル
画面寸法	153.96（W）× 82.368（H）mm
画素数	280,800 個（400（H）× 234（V）× 3）
有効画素率	99.99%以上
表示方法	透過型カラーフィルター方式
駆動方式	TFT（薄膜トランジスタ）アクティブマトリックス方式
動作温度範囲	-20 ℃～ +65 ℃
保存温度範囲	-40 ℃～ +85 ℃

ラジオ・チューナー部

受信周波数	● AM522 ～ 1,629kHz ● FM76 ～ 90MHz
実用感度	● AM22 μV (S/N20dB) ● FM12dBf (IHF)
周波数特性	30 ～ 15,000Hz (FM)
ステレオセパレーション	35dB (1kHz)

CD 部

ワウ・フラッタ	測定限界以下
高調波歪み率	0.01%（0dB、1kHz）
周波数特性	20 ～ 20,000Hz
S ／ N 比	90dB（1kHz）
ダイナミックレンジ	88dB

MD 部

ワウ・フラッタ	測定限界以下
高調波歪み率	0.3%（1kHz、0dB、0.5W 出力時）
周波数特性	20 ～ 20,000Hz
S ／ N 比	85dB (1kHz)

共通部

定格出力	15W × 4（1kHz、1%4Ω）(EIAJ)
最大出力	50W × 4（試験電圧 14.4V）
適合負荷インピーダンス	4Ω（各チャンネル）
電源電圧	DC13.2V（11-16V） ⊖アース専用
消費電流	● 0.5W × 4 出力時　約 3.7A ●最大約 15A
外形寸法	横幅 180mm・高さ 100mm・奥行 165mm
質量（重量）	約 3.6kg

バックアイカメラ（オプション）

撮像素子		1/4 インチ　カラー CCD
CCD 画素数		約 27 万画素
水平解像度		300T V（中心）以上
カメラ	焦点距離	f = 1.3mm
	F 値	1：3.0
	画角（水平、垂直）	135°、105°
TV 方式		NTSC
標準映像出力レベル		1Vp-p（75Ω）
最低被写体照度		1.8 lux（25IRE）
ホワイトバランス方式		自動
自動感度調整範囲		1：1600 以上
電源電圧		DC6V ± 0.3V
消費電流		150mA（最大）
ケーブル長		12.0m
使用温度範囲		- 20 ℃ ～ + 60 ℃
保存温度範囲		- 30 ℃ ～ + 80 ℃
外形寸法カメラユニット（W × H × D）		約 27mm × 24mm × 24mm
質量（重量）		約 35g（ケーブル除く）

本機の仕様および外観などの変更により、本書の内容が本機と一致しない場合がありますのでご了承ください。

4 凡例

表示　1 … ビジュアルシティマップ画面
表示　2 … 線画描画地図画面

表示　1	表示　2	内容
		高速・都市高・有料道路
		国道
		主要道
		県道
		その他の道路（巾5.5m以上）
		その他の道路（巾3.0m以上）
		トンネルまたは整備計画区間（上記各道路で表示あり）
		私鉄
		JR
		水域
		都道府県界
		緑地
		駅舎・敷地
		官公庁
		都道府県庁
		市役所・東京23区役所
		町村・東京以外区役所
		警察署
		消防署
		郵便局
		インターチェンジ
		サービスエリア
		パーキングエリア
		信号機
		駐車場
		駅
		道の駅
		フェリーターミナル
		港湾
		空港・飛行場
		学校
		幼稚園

表示　1	表示　2	内容
		病院・医院
		電力会社・発電所
		電話局
		銀行・信用金庫・農協
		デパートなど
		ホテル・旅館など
		ビル
		工場
		灯台
		神社
		寺院
		教会
		霊園・墓地
		城・城跡
		名所・観光地など
		ゴルフ場
		スキー場
		海水浴場
		アイススケート場
		マリーナ・ヨットハーバー
		陸上競技場・体育館
		キャンプ場
		公園
		温泉
		山
		その他の施設

表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して1つのマークで表示することがあります。

商品のアフターサービスに関するお問い合わせは、お買い
求めの販売店またはお客様相談窓口までお願い致します。

富士通テン株式会社「お客様相談窓口」

0120-022210

受付時間　午前10:00〜12:00、午後1:00〜5:00
（土・日・祝日などを除く）

富士通テン株式会社
〒652-8510　神戸市兵庫区御所通1丁目2番28号
電話　神戸（078）671-5081

PRINTED WITH SOY INK™
Trademark of American Soybean Association
この説明書の印刷には、植物性
大豆油インキを使用しています。

この説明書は、再生紙を使用しています。
Ⓒ富士通テン株式会社　2005

090002-2819A700 0508K(N)